

山辺郡山添村大字葛尾

古文書調査報告書  
観音寺文書目録・解題  
附 浜田家文書目録（抄録）

2026.6

奈良県山添村教育委員会  
奈良大学文学部史学科

## 序 文

奈良県山辺郡山添村大字葛尾に所在する観音寺に伝来した文書群、ならびに葛尾区有文書は、近世から近現代にかけての地域社会の姿を多面的に伝える、きわめて貴重な史料です。本書は、山添村教育委員会が実施した調査にもとづき、これらの文書を整理・目録化し、その内容を解題としてまとめたものです。

観音寺文書には、寺院の創建や運営、檀家・施主との関係、末寺や本山との結びつきなど、宗教施設を核とした地域社会の構造が色濃く反映されています。一方、葛尾区有文書には、明治以降の大字自治の実態が、財政、税、年金、教育、土木といった具体的な行政・生活の場面を通じて克明に記録されています。これら二つの文書群をあわせて見ることで、葛尾という小さな地域が、時代の変化のなかで果たしてきた役割と、その持続力を立体的に理解することが可能となります。

史料の年代は、享保期から昭和後期にまで及び、約二百五十年にわたる長期の地域史を連続的にたどることができます。とりわけ、近世的な村落自治の仕組みが、近代・現代の制度のもとでも形を変えながら存続してきた様子は、地方自治の歴史を考えるうえで重要な示唆を与えるものといえるでしょう。

本書が、地域の歩みを見つめ直す契機となるとともに、日本近世・近代史、ならびに地域自治史研究の一助として広く活用されることを願っております。調査・整理および刊行にあたり、多大なるご尽力を賜った奈良大学文学部史学科研究チームをはじめ関係各位に、心より感謝申し上げます。

二〇二六年六月三〇日

山添村教育委員会

教育長 池住 寿弘



## 例 言

一、本書は、奈良県山辺郡山添村大字葛尾の観音寺で保存されてきた観音寺文書の調査報告書である。また参考情報として、大字葛尾の浜田家文書も部分的に収録している。

一、本調査は、山添村教育委員会と奈良大学文学部史学科研究チーム（教員・学生・院生）が、文化財保護を目的に共同で実施したものであり、奈良大学特別研究地域課題解決型プロジェクト共同研究「奈良県山添村教育委員会との共同事業としての同村所在の歴史資料の調査と保全」（二〇二三～二五年度）の研究成果の一部である。

一、調査は、二〇二四～二五年度に実施した。調査体制は、以下の通りである。

山添村教育委員会 教育長 池住寿弘

事務局長 吉村一史

主 査 今本浩史

主 査 向井一俊

奈良大学文学部史学科研究チーム（順不同） 井岡康時（二〇二四） 奥本武裕（二〇二五） 河内将芳 木下光生

外岡慎一郎（二〇二四） 村上紀夫 森川正則 赤石晴基 足立奈乃花 荒木かなう 安樂智帆 石本悠夏 市塚祐輝

上田愛美 梶清有希 勝木美桜 川合瑞穂 川地由季乃 河津紗希 桐原文 小出磨奈 小林光 小宮山俊 櫻井慶太

清水悠蘭 下濱穂乃華 千徳ことり 高杉健斗 高田祥真 高橋茜 竹守咲愛 中島愛彩 中原正悟 中村光志

成木陽菜 西川聖 二宮玲 波田瑞希 畑中悠翔 原田紫生 福森楓 古村優花 牧田華奈 松原萌恵 水谷仁

簗田知佳 宮脇かな 森安皓晟 安野彰真 山口桃香 米川慧

一、本調査では、以下の関係者からご協力を得た（敬称略）。

石原利一（観音寺総代長） 石井敦子 石井康弘

一、本書は、文書目録と解題で構成される。目録の記載は、箱番、文書番号とその枝番、文書名、作成年月日、差出人、宛先、形態、備考、の順であり、次の内容分類ごとに、作成年月日順に配列した。ただし、一括の関係で、年月日が前後している箇所もある。

観音寺／葛尾村 行政／葛尾村 財政／葛尾村 財政 夫代帳／葛尾村 税金・年金／葛尾村 土地・山林・土木・産業／葛尾

村 教育・文化／葛尾村 信仰・宗教／その他／参考 浜田家文書 行政／参考 浜田家文書 財政／参考 浜田家文書 財政

夫代帳／参考 浜田家文書 税金／参考 浜田家文書 土地・山林・土木／参考 浜田家文書 教育・文化／参考 浜田家文書

信仰・宗教

一、箱番および文書番号とその枝番は、文書整理時に便宜的につけた通し番号である。

一、文書名は、原則として文書の原題をとり、（ ）内に内容を補足した。原題がない場合は、〔 〕内に適宜文書名をつけた。

一、推測した作成年月日には、（ ）を付した。

一、本書全体の編集は山添村教育委員会が担当し、目録の編集および解題の執筆は奈良大学文学部史学科研究チームの木下光生が担当した。

## 解題

観音寺文書は、奈良県山添村大字葛尾に所在する真言宗寺院・観音寺で長年保存されてきた文書群である。文書類は当初、ダンボール箱など諸種の容器に収められていたので、その一括状況を崩さぬよう専用の文書箱に移し替え、整理した結果、箱番は八、文書カードの総点数は四五二点におよんだ。年代は、享保一九年（一七三四）～昭和五八年（一九八三）の約二五〇年間にわたる。

調査は、『山添村文化財調査報告第二集 山辺郡山添村大字広瀬古文書調査報告書 広瀬区有文書目録・解題』（山添村教育委員会、二〇二一年）で示したのと同様、史料一点一点についてカードをとることを基本方針とした。ただし、複数の文書を収めた袋や封筒、あるいは諸種の文書を綴じた簿冊など、調査時間の関係で一点目録を採ることができず、致し方なく一括ないし仮綴扱いにしたものも少なくない。したがって、実際の総点数は、四五二点より数百点は多いものと見込まれる。このほか観音寺には、元久元年（二二〇四）～承元二年（二二〇八）の奥書を有する大般若経五九九帖があり、二〇一七年度に奈良県の有形文化財に指定された『波多野村史』一九六二年、口絵・五三五～五三六・五四四ページも参照。また、一九五五年四月に県の有形文化財に指定された、木造十一面観音立像もある（『同』五五二～五五四ページ）。

現在の観音寺文書には、観音寺自体で作成・保管されてきた狭義の観音寺文書のほかに、もとは大字葛尾の区有文書であった文書群も含まれている。区有文書が観音寺に移管された細かな経緯については今後の課題だが、観音寺関連の文献史料は、箱1にはば集中していることから（箱4～6は、各種曼荼羅や三千仏絵像の木箱）、狭義の観音寺文書と葛尾区有文書は、箱単位ではほとんど混在していないと考えられる。

観音寺文書に葛尾区有文書が含まれていることをふまえ、本書では

浜田家文書の一部も参考情報として掲載している。浜田家は、近世の大和国山辺郡葛尾村——大和国葛尾村と接して伊賀国名張郡葛尾村（三重県名張市）もあり、前者を北葛尾村、後者を南葛尾村とも称した（『観音寺119、浜田家11513など』）——で庄屋を務めた家で、戦後には、波多野村の最後の村長（一九五五年一月～五六年九月）と山添村の初代村長（一九五六年一月～五九年三月）を歴任した浜田潤一郎を輩出している（『波多野村史』三八七ページ、『山添村史』下巻、一九九三年、五四四ページ）。浜田家文書は二〇二六年三月現在、整理作業中であるが、そのうち八一点ある箱2の史料は、観音寺文書中の葛尾区有文書と連動する内容であるため、本書に目録を収録することとした。

以下、狭義の観音寺文書と、葛尾区有文書に大別して、浜田家文書にも適宜言及しつつ、文書群の内容を紹介していきたい。

### 【観音寺文書】

観音寺は現在、東寺真言宗に属するが（参考浜田家信仰2165）、文政一二年（一八二九）の「寺院本末御改帳」（7141）で、「御室御所御直末寺」で「真言律宗」とされるように——慶応四年（一八六八）に圓明なる僧が西大寺流の伝法灌頂を受けているのも、真言律宗であったことのあらわれ（1182）——、近世では京都の仁和寺を本山とする真言律宗寺院であった（明治八年〔一八七五〕戸籍〔葛尾村行政8125〕では、「京都仁和寺直末寺 古議<sup>義</sup>真言宗 観音寺」とする）。観音寺の歴史については、『波多野村史』一七三～一七四・五三五～五三六ページでも簡単に触れられているが、今回の調査で、より詳細な歴史が判明することとなった。

観音寺の開基について『波多野村史』では、観音寺の裏手に立つ寛保二年（一七四二）の「開山木食上人鏤海常光大和尚」墓石を根拠に、享保年間の建立と推測している（村史編纂段階における古老からの聞き取りでは、鏤海は寛保二年、「自ら棺を作って、生ける身をその



中に横たえ、入定せられ（中略）埋葬されたのちも、七日七晚上人の祈りの声が土中からもれ聞え」たという。いわゆる即身成仏である）。その推定を裏付けるごとく、観音寺文書に現存する最古の文書は、先述した一三世紀の大般若経を除くと、享保十九年（一七三四）の「七蔵来由」（「1-8」となる（同文書の作成年は「享保七甲寅年」と記されるが、享保七年（一七二二）の干支は「甲寅」ではなく「壬寅」であり、かつ、本文中に見える「丁未年」は享保一二年（一七二七）であると考えられるので、作成年は享保七年ではなく、甲寅年の享保一十九年と推測される）。

「七蔵来由」は、起請文形式をとりつつ、七蔵が「鏝海御房」と「玉山尼」に宛てた「遺言」となっており、七蔵が、亡くなった自分の父・母・兄の「日牌料」として、鏝海と玉山尼へ田畑・山林などを寄付する経緯が語られる。すなわち、①伊賀国名張郡家野村（名張市、大和国葛尾村の隣村）の住人と思しき七蔵の家では丁未年（享保一二年カ）、父・源右衛門の跡を継いだ七蔵の兄・市助が亡くなり、かつ市助の子も死に絶えていたため、②本来ならば、市助の弟・七蔵が「名跡」を継ぐはずであったが、七蔵が「生まれ付き愚鈍」であったため、③当時京都にいた市助のもう一人の弟・五兵衛を家野村へ呼び戻し、家督を継がせようとしたところ、④市助と死別した妻・おりんが、家野村の庄屋次郎兵衛の子・三五郎と「密通」して、三五郎が「非道」にも「市助名跡」を奪い取ろうとしたので、⑤庄屋次郎兵衛の「了簡」をもって、源右衛門以来の家産たる「田畠・山林・道具」を七蔵へ「少々」持たせたうえで、七蔵を「姉舅」吉三郎の養子とし、家産全体の「支配」は吉三郎に任せることとした。しかしながら、⑥「我が親源右衛門家に生まれながら、愚鈍ゆえに、（家産を）他人に奪い取られ」そうになったのは、「無念口惜しき次第」と感じた七蔵は、⑦自分は「一生、無妻にて、跡に譲るべき子」もいないので、この際、「我が田地・山林・道具」を「永代日牌料」として「鏝海・玉山二人に相渡し」、⑧玉山は「七蔵子分」として「廻向」に励み、⑨鏝

海は「田畠・道具」を「支配」して、「年忌・月忌・日供」を勤め、「永代」まで父・母・兄の「弔い」を絶やさぬよう「遺言」として頼み込んだ。そして、⑩もし今後、「七蔵田畠分」を奪う者が出てきたら、その者は「現世」においては「黒癩・白癩の身と成り、三代の内に家絶え申すように」という強い口調とともに、「天照太神宮、八幡大菩薩、春日大明神」などの「神々諸菩薩」の「御守護」を祈り、⑪七蔵自身は「（家野から）葛尾へ引き取り」、出家して名を「善樂法師」と改めたという。

「七蔵来由」には直接、観音寺が出てくるわけではないが、おそらく、この享保一二～一九年における、家野村の七蔵による鏝海と玉山尼への田畑寄付と永代供養依頼が、観音寺建立の契機となったのであろう。玉山尼という尼僧が登場するのも、後述する観音寺末の不動坊が尼寺であった歴史と符合する。このほか、三重県立名張高等学校郷土研究部編『続なばりの昔話―郷土に伝わる一五六話』（三重県立名張高等学校同窓会、一九八四年、国立国会図書館デジタルコレクション）四七～四九ページ所収の「ばんかい上人（葛尾）」でも、鏝海は「家野の田畑家で生まれて育った」とする伝承を記録する（話者の一人は、明治三五年（一九〇二）生まれの浜田潤一郎）。

このように観音寺は、一七二〇～三〇年代に立ち上がった比較的「新しい」寺院であった。だが早くも一九世紀になると、観音寺の住職すら寺の歴史を把握できなくなっていたようで、宝暦八年（一七五八）の「日牌料施主名附録」（「7-4-8」）では、「当山は、本堂ならびに庫裏とも、先住鏝海建立致され候」と、まだ鏝海による建立が記憶されているものの、それから七〇年ほど経った文政二年（一八二九）の「寺院本末御改帳」（「7-4-1」）では、当時の観音寺住職浄覚は、自身の肩書きを「鏝海院」としておきながら、「開山相知れ申さず候」と記す。ただし、大正十一年（一九二二）の「財産並収入申告、宝物什器届書」（「7-4-5」）では、観音寺に安置される「彫刻物」として、木造の白衣観世音座像（本尊）や十一面観音立像などのほか、「中興開

基鏝海」の木造座像も掲げるから、鏝海の存在は完全に忘れ去られたというよりも、鏝海による開基の経緯が徐々に不確かになっていった、ということなのであろう。

先述したように観音寺は、近世では「御室御所」仁和寺の「御直末寺」となっており、観音寺文書にも本山・仁和寺との関係を示す史料が多数残されている。とりわけ注目されるのは本山への上納金で、観音寺とその末寺は安永三年（一七七四）以来、たびたび「御灌頂御助勢」や「御大札御助勢」といった名目で「捧物」銀を仁和寺へ納めている（「1-22・30など」）。また、文政一三年（一八三〇）には「御開祖寛平法皇（宇多天皇）九百回聖忌御法会」、天保五〇六年（一八三四〇三五）には「大御室性信親王七百五十回御忌」で「莫太」な「御用脚」がかかったため、「御直末寺院」からも「御香資」を「献納／献備」するよう、本山役人から求められている（「1-37・40」）。

観音寺が、右の香資献納依頼を大和国山辺郡菅生村（山添村）の蓮照院と同郡針ヶ別所村（奈良市〔旧都祁村〕）の長力寺へ取り次いでいるように、観音寺は、本山と直接に本末関係を取り結ぶ直末寺院であった一方、自身も中本山（上寺）的な立場にて末寺を有する寺院であった。安永三・六年（一七七四・七七）の「御灌頂御助勢之捧物」受取覚（「1-22・25」）が、「観音寺末四ヶ寺御房」に宛てられているごとく、観音寺にはもともと四つの末寺があり、文政一二年（一八二九）の「寺院本末御改帳」（「7-4-1」）ではそれを、針ヶ別所村の瑠璃山福寿院長力寺、菅生村の光明山上南寺蓮照院と医王山中南寺意生院、山辺郡小原村（宇陀市〔旧室生村〕）の大聖山明王院権現寺、とする。ただし同帳では、菅生村の意生院について、「無旦・極貧地につき相続仕りがたく、年久しく滅亡仕り居り候」とし、小原村の権現寺についても「右同断」と記すので、文政一二年段階では観音寺の末寺は、すでに蓮照院と長力寺の二カ寺になっていたようだ。実際、文政一三年に観音寺が、宇多天皇九百回忌法要香資献納依頼を末寺へ触れ回した際、意生院はそもそも宛所になく、権現寺についても当該廻達

を受け取った小原村から、「拝見奉り候。尤も、権現寺御座無く候。此段、御断り申し上げたく」と返答されている（「1-37」（前年の「寺院本末御改帳」で、権現寺は「滅亡」している」と記しておきながら、なぜ翌年、権現寺へわざわざ廻達を回そうとしたのかは不明）。なお、本山への上納金は、直末寺院とその末寺では割当額に差が設けられていたようで、文化一〇年（一八一三）の「御灌頂御助勢捧物」では、観音寺が銀二〇匁の納付であるのに対し、観音寺末の蓮照院と長力寺は銀一二匁ずつと、観音寺の六割相当となっている（「1-23・24・32」）。蓮照院と長力寺宛の捧物銀受取覚が観音寺に残されているのも、直末寺院が自身の末寺の割当分もとまりまとめていたからであろう。

近世の仁和寺教団では「公式の末寺」としては取り扱われないが、地域のなかでは観音寺末とされたのが、大和国葛尾村の不動坊である。文政一二年（一八二九）の「寺院本末御改帳」（「7-4-1」）では、観音寺の「寺中」に、「不動坊本尊不動明王」を安置する桁行五間・梁行二間の堂宇があったとする。また、「不動坊什物」の「涅槃曼荼羅」（「5-1」）を収める木箱には、不動坊を「金輪山観音律寺鏝海院子院」と記し、明治二四年（一八九二）の不動坊「明細帳」（「7-4-7」）でも、不動坊を「真言宗古義」の「観音寺末」とする。さらに、安政五年（一八五八）の「不動坊我物見届政帳」（「1-60」）では、「大たんす」「茶わん」「硯石」「座ふとん」「大ふとん」「敷ふとん」「しゃく杖」「佛名経」「諸経」「伊勢文庫」といった、不動坊で用いる生活用品や仏具を書き上げたうえで、それらを不動坊「当住」の「智明尼所持」としつつ、観音寺が「右記録相改めの通り、慥かに預り置き申し候」とも記している、不動坊の什物管理が観音寺の管轄下にあったことが知られる。

右の安政五年「不動坊我物見届政帳」で、不動坊の「当住」が「伊州岡並産 浅野氏 智明尼」とされるように、不動坊は尼僧が仏事を勤める尼寺であった。この智明尼とは、明治一〇年（一八七七）戸籍〔葛尾村行政8-25〕に登場する浜岡智明のことで（当時、数えで

五〇歳。明治八年（一八七五）戸籍〔葛尾村行政8・25〕では、浜岡俊照尼とする）、伊賀国伊賀郡岡波村（三重県伊賀市）の浅野文右エ門三女として、文政一〇年（一八二七）に生まれた（『波多野村史』五三七ページでは浜田・智明と誤記）。また、同戸籍には智明の弟子・俊王（文久二年（一八六二）生まれの当時一四歳。明治八年戸籍では俊玉、尼）も登録され、伊賀郡勝地村（伊賀市、岡波村の近村）の山田清三郎三女であったことが判明する。

不動坊は、観音寺の管理下にあった一方、近世以来、浜田家とも強いつながりを有していた。宝暦二年（一七五二）の質地証文では、葛尾村の浜田祐賢は「不動坊寺元」とされ、その祐賢は宝暦元年（一七五一）、「不動坊へ隠居」していたという〔浜田家1・8、1・15・4〕。さらに、浜田源三郎が明治一三年（一八八〇）、不動坊の「本寺」で葛尾村の「御菩提所」でもある観音寺の住職に宛てた「相規一札之事」（1・14）では、「不動坊義は、拙者本分の施主庵には相違御座無くそうらえども、修覆万端貴寺様より成し下され候段、先代より約定相成り」と、不動坊は浜田家の「施主庵」だが、修復などの維持・管理は観音寺に委ねるのが「先代」からの「約定」であったとする。不動坊の存立基盤は、寺元としての浜田家と、管理者としての観音寺——そしてその背後にいる葛尾村住民——が複合されるところに特徴があり、先述の明治一〇年戸籍で浜岡智明と弟子の俊王が、浜田新三郎家の「厄介」として同家と同じ戸籍に登録されているのは前者の性格を、明治二四年明細帳で不動坊の信徒人員が一四人——一四人とはおそらく戸主数で、後述するように葛尾村の全世帯と同義であろう——とされるのは後者の性格をあらわしているよう。

このように不動坊は一八世紀半ば以来、浜田家、観音寺、葛尾村の三者が連携する形で維持されてきた。だが大正一一年（一九二二）の「財産並収入申告、宝物什器届書」（7・4・6）によると、その頃にはまだ住職も檀信徒総代もあり、木造の不動明王座像、阿弥陀如来座像、地藏菩薩立像と「軸紙」の「涅槃像」も現存して、六六坪の境内

地も字ヲノ上に土地登録されながらも（明治二四年明細帳でも六六坪の境内、桁行三間半・梁行二間半の内佛場付き庫裏、桁行二間半・梁行一間半の物入れを掲げる）、「建築物ナシ。坊名存スルノミ」という状態にあったという（一九六二年の『波多野村史』刊行段階では、境内は畑地に利用されている。村史五三七ページ）。明治二四年（大正一一年）の二〇世紀転換期に、尼寺の不動坊を支える力学が、地域のかで急速に変質していた様子がうかがえる。

近世の大和国葛尾村は、村高三七石七斗（明治二年（一八六九）「已冬夫代割帳」葛尾村財政夫代帳2・15・1）、人口は明治八年戸籍〔葛尾村行政8・25〕で一軒／五八人と、非常に小さな村であった。文政一二年（一八二九）の「寺院本末御改帳」（7・4・1）でも、観音寺の「旦家」は一五軒となっていて、村の全世帯が観音寺の檀家になっていたものと思われる。同帳によれば、東西五五間・南北四八間（二六四〇坪／八反八畝／八五五平方メートルほど）の観音寺境内に、「観音大土」を安置する桁行五間・梁行三間半の「本堂」と、桁行六間・梁行三間半の「庫裡」のほか、「稲荷大明神／天照太神宮／八王子権現」を祀る「鎮守」（桁行七尺・梁行四尺）があり、鎮守については、「当寺鎮守にて、則ち当村の氏神に御座候。諸社役等、往古より当寺相勤め、別に社家は御座無く候」とする。村の氏神とされるこの鎮守は、現在の神明神社に相当すると考えられ、近世ではいかにも神仏習合の時代らしく、観音寺住職が氏神の「諸社役」を勤めていた。わずか十数軒で観音寺と氏神、そして不動坊を支えるのは、相当に大変なことであったと推測されるが、安政三年（一八五六）表装の「光明満茶羅」〔4・1〕が「両葛尾無常用」、すなわち大和国葛尾村と伊賀国葛尾村、両村住民の葬礼用とされていたことや、後述する日牌料奉納者の居所をふまえると、観音寺の支援者は、大和国葛尾村外にも広がっていたとみなし得よう。

いかなる寺社も、維持費の工面からは逃れられない。宝暦八年（一七五八）一二月の「日牌料施主名附録」（7・4・8）によると、



観音寺建立から二十数年、早くも「後代相統の祠堂料」に事欠くようになっていたようで、観音寺から「日牌供養の諸檀越」へ、あらためて祠堂料を納めてくれるよう依頼されている。そして、それを元手に貸し付けをおこない、その運用益にて寺の維持が目指されることとなった。まず、大和国葛尾村の浜田祐賢が「本願主」として、基本「元銀」となる「日牌料祠堂銀」一〇〇目を宝暦一〇年（一七六〇）一月に奉納し、「元銀奉納これ無き方は、来たる巳（宝暦十一年）暮れより、六分宛の積もりに利分奉納なさるべく候」と、元銀奉納を選択しない場合は、右の祠堂銀一〇〇目を年利六％で借り、その利息（銀六匁相当）を毎年奉納することとなった。その結果、宝暦十一年（一七六一）一〇月一五日には、「先祖代々惣法界／諸聖霊」回向のため、大和国葛尾村の石原義平、針ヶ別所村の吉田郷左衛門、菅生村の半兵衛、山辺郡毛原村（山添村）の清七と中善八、伊賀国名張郡鵜山村（名張市）の松池新右衛門、伊賀上野城下町の伊勢屋勘兵衛らが一齐に日牌料の「施主」となっている（元銀奉納者かは不明）。

さらに観音寺の祠堂料は、檀家や施主という「内輪」の枠をこえて、不特定多数を相手とする寺社名目金としての性格も帯びるようになる。たとえば菅生村では天明五年（一七八五）、「御地頭様表先納」のため、「御室御所御末寺観音寺祠堂銀」三〇〇目を村として借用し、その一〇年後の寛政七年（一七九五）から三年契約にて返済することを約している（「11」）。同じく、山辺郡春日村（山添村）の真言宗寺院・不動院でも天明五年、観音寺から銀一〇〇目を借りており（「110」）、伊賀国名張郡大屋戸村（名張市）の村人も弘化四年（一八四七）、観音寺から借りた「御寄附金」の返済延期を同寺へ願い出ている（「112」）。一方で、名目金の返済が滞ることもしばしばであったようで、とりわけ伊賀国の町村住民に貸し付けた「御寄附御燈明料」については、弘化四年における伊賀郡依那具村（伊賀市）大庄屋格福森勘助一件のごとく（「7412」）、本山の仁和寺役人や相手方領主・津藩の伊賀上野役人も巻き込みながら、たびたび訴訟沙汰に及んでいる（「11

16・19・42など）。

なお、宝暦一〇年の日牌料祠堂銀奉納において、浜田祐賢が「本願主」となったように、不動坊と並んで観音寺もまた、浜田家と強い関係にあった。伊賀国名張郡村々の貸付金返済滞りに言及する年未詳の願書下書（「113」）でも、「観音寺・不動坊等の施主元浜田殿家より少々資道仕り置き候銀子等、村方へ預け置き、この利銀をもつて毎年正月十八日より廿日迄三日佛名会相勤め、同十月十四日五日両日土砂加持相務め」と、観音寺や不動坊の「施主元」たる浜田家から納められた祠堂銀を、葛尾村が預かつて運用し、その利息を佛明会や土砂加持などの仏事用途に充てていたことを記す。また先述のごとく、観音寺境内には住職用の庫裏もあったが、明治一〇年戸籍（葛尾村行政8125）によると、同寺住職の金山淨隆（伊賀国山田郡千戸村〔伊賀市〕出身、当時五一歳）は、二人の弟子ともども、浜田新三郎家に「同居」していたという。同家の「厄介」となっていた浜岡智明とその弟子・俊王含め、浜田家は「寺元」「施主元」として、観音寺と不動坊の住職たちと日常生活をともしにしていたわけである。

このほか観音寺文書には、嘉永七年（一八五四）六月一日（一般には一五日）の伊賀上野地震（嘉永安政大地震）に関する、八月五日付御室御所役人中宛観音寺書状の下書もある（「117」）。地震発生後も長く続く余震や、三〇四尺（約一メートル）にもおよぶ地盤沈下の様子など、地震の経緯と被災状況を細かく描写するものとして各種メディアでも注目され、NHKや日本経済新聞、朝日新聞、毎日新聞、奈良新聞、読売新聞などで史料内容が報道された。「大地震」にて観音寺「山内」も「大荒れ」となり、「御本尊佛様」は何とか救い出したものの、本堂と庫裏は「大半傾」いて屋根瓦もすべて落ち、境内周囲の石垣も崩れてしまったので、「地頭所」（葛尾村領主の旗本赤井氏）や「旦中」（檀家）へ復興を相談するも、地域住民「一統の大荒れ」となっているため、地震発生から二ヵ月近くも経とうとしているのに、いまなお寺の建て直しを手伝ってくれる人が「壹人もこれ無く、何と

も何とも心外千万」と、本山役人相手に愚痴をこぼしている。以下、全文翻刻を示す。

一筆啓上仕候。秋暑之「」御座候得共、各々様方益御機嫌克可被遊御務、珍重之御儀奉存候。然者、来ル六月十四日夜半頃、大地震ニ而揺出し、廿日頃迄者止間無御座候。尤及尔今、昼夜二七八度程宛者揺り申候。右十四日夜半之大地震ニ而、私山内大荒仕、本堂・庫裡屋根瓦之分者不残揺り落し、立具・柱之義者割候処も有之、大半傾き申候。併御本尊其外佛様之義者、早速欠付守出シ候ニ付、御無難ニ御座候。其外之建物板蔵寮門長屋之義者、地面・石垣共二七八間程も崩落、不残微塵ニ相成申候。尤景台南角、東北へ廻り石垣長サ三拾間余、高サ二間三間之所、不残崩落、猶又裏廻り四拾間余之所、山□□高サ七八間之處、三四尺□ツ、沈ミ申候而、何共恐敷事ニ奉存候。右早速破損ニ取懸り不申候而者雨漏御本尊様之申度、地頭所へも願出、且中へ茂談事見申候得共、一統之大荒、早速手伝へ忝人茂無之、何共く心外千万仕候。尤、末寺菅生村蓮照院并ニ針別所村長力寺等も半崩れニて、私方同断之儀ニ御座候。早速御宮様江茂御届可申上處、地震相止不申、何ヶ当惑□紛れ延引之段、真平御免被成下置度奉願上候。右乍延引御届申上度、如斯御座候。恐惶謹言

(嘉永七年)  
八月五日 観音寺

御室御所

御役人中様

御披露

### 【葛尾区有文書】

葛尾区有文書の年代は、明治二年（一八六九）～昭和五八年（一九八三）におよぶ。一般に区有文書には、検地帳や名寄帳、免定や免割帳、村入用帳、宗門改帳、水利関係文書など、近世史料も残されることが珍し

くないが、葛尾区有文書では今のところ確認できず、庄屋を務めた浜田家文書にも、土地売券や借金証文など、私的な家文書としての近世史料はあるものの、公的な村落自治文書としてのそれは、ほぼ残されていない。慶応年間以前の「古い」文書は、いずれかの段階で一斉に（あるいは徐々に）処分されたのかもしれない。とはいえ、残された明治二年以降の史料からは、一七世紀以来積み重ねられた近世村落自治の伝統が、近現代日本社会において果たす多様な機能がうかがえ、非常に興味深い。

その象徴が、明治二年から昭和五五年（一九八〇）に至る約百年間、ほぼ毎年分が残されている「夫代（割）帳」である（『葛尾村財政夫代帳』【参考浜田家財政夫代帳】）。これは、一般に村入用帳とも呼ばれる村落自治の経費帳簿で、葛尾村／大字葛尾の場合、「夏夫代帳」「冬夫代帳」といった表題にて、旧暦の七月頃と一二月頃の半年に一回、おそらく節季払いの時期にあわせて、半年間にかかった自治経費を書き上げ、それを明治二年段階では高割や棟割など（葛尾村財政夫代帳2・15・1）、明治三一年（一八九八）では地価割、等級割、戸数割など（同2・27・3）、昭和四〇年（一九六五）では等級割と戸数割（同2・26・1）といった具合に、各時代にあわせて然るべき手段で各世帯に負担を割り振っている。庄屋・年寄という近世的な村役人がまだ公式に機能している明治二年には、すでに「已冬夫代割帳」が作成されているから、葛尾村では近世段階から、村入用帳のことを夫代（割）帳と呼んできたのであろう。なお、調査対象中もつとも新しい「昭和五十五年度冬夫帳」（同2・26・14）では、支出として、区長・区長代理・支部長の報酬、消防補助、老人クラブ補助、通信費が計上され、世帯ごとに「ト」（等級割）と「戸」（戸数割）にもとづく経費分担がなされている。一九八〇年代でも、近世における高割のごとく、等級割という形で、「お互いの世帯収入を村人みんなが知っている」ことを前提に自治経費が割り振られているところが興味深い（木下光生「現代版の村請と自助・共助型史料保存方式の崩壊」『日本史研

究』七六六、二〇二六年。

所得税や住民税などの納税責任が、基本的に「個人」に属する現代とは異なり、近世では「村」が領主に対して年貢の納入責任を負っていた（年貢の村請）。一八七〇年代の地租改正を経て、納税責任のあり所は「個人」に移り、現代に至るわけだが、そうしたなかでも実際の徴税現場では、大字（旧近世村）や納税組合によって税が徴収され、滞納があれば立て替えられるなど、近世の村請と見まがうような「近代版の村請」が実践されていたことが、坂根嘉弘の研究によって明らかにされている（『日本伝統社会と経済発展』農山漁村文化協会、二〇一一年、『アジアのなかの日本—日本の農業集落と経済発展』清文堂出版、二〇二四年）。それを裏付けるごとく、葛尾村でも明治八―一三年（一八七五―八〇）、地租改正で新たに設定された「地租」ないし「租税金」は、「村」で取り立てられていた（葛尾村税金2―20―4・8など）。またそもそも地租改正も、それに先んじて進められていた地券の発行も、国が村の自治に依存できたからこそ実行できた税制改革であり、その点では一六世紀末の太閤検地と共通していた。明治六年（一八七三）七月に「地租改正法」が公布された直後の同年一〇月、早くも葛尾村では、地券発行に要した諸経費を村人に割り振る「地券諸入用割帳」（葛尾村土地2―6―10）を作成しており、地租改正事業まっただ中の明治一〇年（一八七七）でも「地券御改正」のために、田畑・宅地のみならず、道敷、川敷、畦畔、山地に至るまで、その反別と地価、地租が、「国」ではなく「村」側で取り調べられ、その調査費用も「国」ではなく「村」が持っていた（葛尾村土地2―10―8、2―18―11、3―3など）。

「近代版の村請」の担い手たる納税組合は、大字葛尾でも結成されている。明治二六年（一八九三）―昭和四九年（一九七四）の諸文書を綴じる「規約申合等に関する綴」（葛尾村行政8―23）には、明治三九年（一九〇六）の「波多野村大字葛尾納税組合規約準則」が残されており、そこには以下のことが記されている。すなわち、①大字葛尾の

納税組合は、「国民第一ノ義務タル（国税、県税、村税の）納税ヲ完フル」ために設けられたもので、②「本大字ニ住居ヲ構フルモノハ、当然納税組合員トナル義務アルモノトス」と、大字内に住む全世帯に加盟義務が課され、③区内納税人中から推薦され、「村長ニ付属シ、其指揮監督ヲ受クル」「組合世話掛」が、村長から送達された「徴税伝令書・徴税令書・納入告知書等」を、「使丁」を用いて「組合納税義務者」へ伝達し、④組合員が順番に務める「納税当番」が、納期の二日前までに各納税義務者から「納税金ヲ蒐集セシメ、即日、本村役場ニ納税セシムル」こととなっていた。さらに、⑤組合員のなかで、期日内に完納できず、督促状や滞納処分を受けたり、組合規約に背いたり、世話掛の指揮に従わないときは、「違約処分トシテ、道路・井路等ノ破修繕ヲ行ハシメ、又ハ神社仏閣ノ掃除ヲ為サシム」と定められた。近代では「個人」（ないし個別世帯）の責任となっているはずの納税行為が、近世のごとく「村」の問題ともされ、完納できない場合には、強制的に道路・用水路の修繕工事に従事させたり、寺社境内を掃除させるといった、「目に見える」形での社会的制裁が用意されていたのである（納税奨励策の一環で、完納を果たした納税組合へは、国から交付金が支給される仕組みになっていた。牛米努『近代日本の課税と徴収』有志舎、二〇一七年）。

葛尾区有文書は、右のような「近代版の村請」だけでなく、「現代版の村請」を考えるうえでも決定的に重要となる（前掲木下「現代版の村請と自助・共助型史料保存方式の崩壊」）。それを示すのが、本来ならば被保険者一人一人の手元に残されて然るべき「国民年金手帳」（昭和三六―五〇年度（一九六一―七五）や「国民年金払込領収カード」（昭和三六年度）、「国民年金保険料領収書」（昭和五三―五四年度（一九七八―七九））が、「個人」文書としてではなく、「区有」文書として残されている点――それも束で――である（葛尾村税金3―7）。なぜ、「国民」一人一人が保険料を納付し、給付をうける制度設計になっているはずの国民年金の公文書が、大字で管理されているのであ



ろうか。それは、昭和三六年度の「国民年金払込領収カード」に記載された、次の注意書きで判明する（原文は横書き、算用数字使用。傍点筆者）。

この国民年金払込領収カードは昭和三六年度分として、四月一日各世帯に配布し、昭和三七年三月末回収します。被保険者は毎月末、標記保険金を世帯毎に取まとめ、このカードと国民年金手帳を添え、区長（保険料組合長）の手許へ届け、領収印を受け、大切に保管願います。

昭和三六年度は、昭和三四年（一九五九）公布の「国民年金法」にもとづいて、現行制度の基盤たる「国民皆年金」が本格化する年度であった。だがその実現にあたっては、国や地方自治体の年金担当役人が直接、被保険者世帯に向いて保険料を徴収するのでも、一人一人の被保険者が直接、役場の年金窓口に向いて保険料を納めるのでもなく、大字の区長が、被保険者の世帯ごとに毎月保険料をかき集め、それを取りまとめて市区町村役場へ納付するという、まるで近世の庄屋がやっていたような徴収作業——庄屋が各世帯の年貢を取りまとめて領主に納める——を、「現代の庄屋」たる区長がおこなうことを前提としていたわけである。ここでいう「保険料組合」とは、先述した納税組合のごとく、保険料徴収を効率よく進めるために大字単位で設置された自治組織で、同様のものは「大字広瀬国民年金保険料組合」として、山添村大字広瀬の区有文書でも確認できるほか（前掲『広瀬区有文書目録・解題』、奈良県月ヶ瀬村（現奈良市）でも昭和三六年に「国民年金保険料組合設置条例」を制定し、「各大字単位に当該大字の住民で構成された組合」で国民年金保険料の徴収が進められ、一九八七年段階でもその方式が採用されていたという（『月ヶ瀬村史』一九九〇年、九一―九二ページ、国立国会図書館デジタルコレクション）。国民年金手帳が束で残されているのも広瀬区有文書で認められるところであり、大字広瀬に至っては一九九〇年代でも、国民年金の保険料を大字経由で徴収していたことが判明する。保険料組合の活

動実態含め、旧近世村たる大字が、戦後日本の社会と国家を象徴する国民（皆）年金制度で果たす役割については、ほぼ未解明の研究課題であり、「国民年金と大字自治」という新領域から、村落自治の長期史を見通し得る点で、葛尾区有文書も、広瀬区有文書も、決定的な重みを有しているといえよう。

灌漑施設や道橋といった農業・生活インフラを整備するための土木費や、小学校を維持・管理するための教育費が、国費よりも道府県や市町村の地方費、さらにはもつと小さな行政単位である大字の自治費から捻出されるところが、近代日本社会の世界史的特徴であった（沢井実・谷本雅之『日本経済史』有斐閣、二〇一六年）。葛尾村／大字葛尾でも、明治一九年（一八八六）や同三一年（一八九八）に住民からの寄付で「橋架」（架橋）がなされており（葛尾村土地7・2・1、8・4）、大正一〇―一四年（一九二一―二五）における「山辺道路」（山辺街道）の改修工事でも、「むら仕事」の一環として、大字から人夫が「出役」させられている（葛尾村土地8・2・3）（山辺街道の改修工事については、『山添村文化財調査報告第六集 山辺郡山添村大字西波多古文書調査報告書 中西家文書目録・解題』山添村教育委員会、二〇二五年も参照）。明治一〇年（一八七七）の「区長以下給料并学校費同学積資金共四月分割帳」（葛尾村財政2・28・5）のごとく、村役人の人件費と小学校関係の経費が一つの帳面にまとめられているところも、旧近世村の村落自治で支えられる近代小学校教育の特徴がよくあらわされている。

農業を基幹産業としていたかつての日本社会では、前近代であれ近代であれ、自給肥料や牛馬飼料（秣）用の下草、あるいは自給燃料用の柴・薪を確保するために、入会山を持つておくことが必須であった。大字葛尾の場合、葛尾、片平、中ノ庄、広代の四大字で共有していた馬尻山（大字片平に所在）が重要であり、明治二五年（一八九二）には馬尻山での秣や柴の刈り取り方法をめぐって、四大字で規定書を取り交わしているほか（参考浜田家土地2・43）、明治二六―三二年



（一八九三～九九）には、「草苧／秣苧」の権利を有する村人の「印鑑人名記」が作成され、各権利保持者へ秣苧用の鑑札が交付されていた〔葛尾村土地7-3-1-6〕。

このほか、一点目録を採ることのできなかった簿冊類にも、興味深い史料が多々綴じられている。昭和二～三八年（一九二七～六三）の文書を綴じる「陳情其他雜書類綴」（葛尾村行政7-15）には、「昭和十八年度小作改定表」があり、総動員体制下で実施されていた小作料適正化事業と関わって（坂根嘉弘『日本戦時農地政策の研究』清文堂出版、二〇一二年）、地主ごとに、所有農地の所在字名と番地、およびその地目、反別、反当たり平年作収穫高、契約小作料、改正小作料、借主氏名が列挙されている。大字葛尾の場合、反別の広狭と関わりなく、平年収穫高が二・三石の田地であれば、通常の契約小作料はその約半分の一・一石で定額化され（収穫高二・四石であれば契約小作料は一・二石）、小作料適正化で定められた改正小作料は、その九％引きの一石（契約小作料一・二石であれば、一二・五％引きの一・〇五石）で統一されていたようだ。

昭和三～三四年（一九二八～五九）の「区長会等往復文書綴」（葛尾村行政7-20）に綴じられた昭和三年一〇月二五日の「区長会提出事項」には、昭和天皇即位の「御大礼奉祝方案」が長々と記されていて、一月一〇日の即位礼当日に春日尋常高等小学校（現・やまぞえ小学校）で挙行予定の奉祝式がどのように進められようとしたのか、こと細かに判明する。本式は午後からであったが、午前中には「養老賑恤」として、高齢者へ天杯と酒肴料を下賜する奉授式も予定されていたようで、「高齢者必ズ出頭スルコト」としたうえで、昼食の折詰代は、表彰される高齢者の分は一人一円にて村費から支出する一方、村会議員や区長、神職、学校職員、在郷軍人分会長といった他の参列者の分は、一人七〇銭にて当日実費を持参することになっていたという。

同じ簿冊に綴じられた昭和十三年（一九三八）二月一七日の「聯合協議会提出事項」（波多野村を構成する各大字の代表者が集う協議

会）には、「戦死并ニ戦病死軍人ノ村葬儀執行ニ関スル件」が議題にあげられている。前年の七月七日に勃発した「日支事変」では、波多野村からも出征する軍人がいたが、開戦から一年半弱で、はや四名の戦死者と一名の戦病死者を出してしまい、地元で「凱旋」する遺骨を迎える村葬儀が、春日尋常高等小学校で執り行われることとなった。

ここでもまた、村葬儀の式次第がこと細かに判明し、「遺骨凱旋出迎ニ於ケル整列位置」「村葬当日出迎へ整列位置」「葬列順序表」と題する図をわざわざ掲げて、山辺街道を遺骨が通過する際、向かって右側に「学校児童」と「一般出迎者」が並び、左側に「（在郷軍人会）分会旗」「青校（青年学校）旗」「国婦（国防婦人会）旗」「春日（小学校）校旗」「広瀬（小学校）校旗」「赤十字旗」といった各種団旗のあとに、「名誉職」「郷軍（在郷軍人会）」「青年団」「国婦」「婦人団」「女青（女子青年団）」などの軍・地域関係者が居並ぶ予定になっていたという。なお、戦争との関わりなど、大字を基盤とした青年団、女子青年団、婦人会の活動については、『山添村文化財調査報告第四集 山辺郡山添村大字菅生古文書調査報告書 菅生区有文書目録・解題』（山添村教育委員会、二〇二三年）も参照されたい。

先述の明治三十九年「波多野村大字葛尾納税組合規約準則」も綴じる明治二六年～昭和四九年の「規約申合等に関する綴」（葛尾村行政8-23）には、明治二六年（一八九三）の「波多野村大字葛尾申合規約」もある。その中身は、大字内の窃盗に関するもので、「耕地ナル物品、或ハ山藪等竹木種々ノ物品、窃盗致シタル者ハ、当大字ノ違約方法トシテ、小使三ヶ年間致サシムルトス」と、大字内の竹木などを無断で伐採（窃盗）した場合、村の「小使」を三年間やらせるという制裁を科していた。村内窃盗に関する罰則規定は、中学校・高校の歴史教科書でも紹介されるように、一五世紀の惣村掟でも確認されるもので、村落自治の長期性を物語っている。

その惣村掟や近世の村掟には、村落構成員の認定に関わる箇条がまま見られたが、同様の事柄は戦後の大字自治でも確認できる。前述の

「規約申合等に関する綴」に綴じられた「当字「村入り」に関する決議文」には、ある住民が昭和三三年（一九五八）に大字葛尾へ「村入り」するにあたり、とある日の午後八時から緊急区会が開催されて、当該住民が住む「建家宅地の選定については、大字区民の承諾を得て決定するものとす」ということや、「区内交際の件」として、「（イ）各種出役等については、区民同等の義務を果すものとす」（ロ）社寺に關しては、区民同様に権利を認める。但し、例祭<sup>（当座）</sup>当家については、本人の希望に依る」（ハ）字等級については、五枚と定む。但し、其後の所得等を勘案し、変更出来る」（ニ）各種負担金については、区民同等の基準を以つて負担するものとす」といったことが取り決められた。さらに昭和四九年（一九七四）一月一日にも、ある大字住民の「分家に伴ふ決議事項」として、「（氏神の神明神社）御造営の場合は、氏子と同様に寄附をする」「字等級は、不動産分配、結婚後に保留する」「大字共有地は平等の権利とする」「大字の行事其他の参加は、昭和五十年一月からとする」といった事柄のほか、「神明神社祭典宮当」や「馬尻山（寺山）植林地に対する権利」、あるいは「両墓地」の場所に関する事項が集議所で確定されている。引越しや分家そのものは、極めて「私的」で「個人的」な事柄であるが、それが大字自治の「義務」と「権利」とも関わってくるため、「村人みんな」で話し合い、共有すべき「公的」な事柄に転化していくわけである。こうした点からも、数百年間にわたって脈打つ、村落自治の長期性を見出し得よう。

| 箱 番号  | 校番 | 文書名                                                                                                                                   | 作成年月日             | 差出人                                       | 宛先                                                       | 形態 | 備考                   |
|-------|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------------------------------|----------------------------------------------------------|----|----------------------|
| 【観音寺】 |    |                                                                                                                                       |                   |                                           |                                                          |    |                      |
| 1     | 8  | 七蔵来由（丁未年〔享保12年カ〕七蔵親源右衛門・兄市助名跡一件の節、七蔵は姉貞吉三郎の養子となり、田地・山林・道具を父・母・兄の永代日牌料に仕置につき起請文式遺言、「黒瀬・白瀬」文言あり）                                        | 享保7(19カ) 甲寅年6月21日 | 吉三郎・七蔵遺言也、七蔵葛尾へ引取、名前改善案                   | 観海御房、玉山尼                                                 | 一紙 |                      |
| 1     | 89 | 〔諸尊真言集折本断簡〕                                                                                                                           | 元文3年9月1日          | 京常光記之                                     | —                                                        | 断簡 |                      |
| 1     | 4  | 乍恐御願申上候口上（大野寺薪山の弥勒山召上後、寺衰微のため、城和御領下高石に壹合宛の初尾永御赦免につき）                                                                                  | 宝暦6年2月            | 山辺新大野村 大野寺                                | 御奉行所様                                                    | 一紙 |                      |
| 7     | 4  | 日牌料施主名附録（本願主当村浜田祐賢など）                                                                                                                 | 宝暦8年11月吉辰         | 京御室御所直末和州山辺郡葛尾村 観音寺                       | —                                                        | 竖帳 | 4-1～4-8反綴            |
| 1     | 22 | 寛（去巳年分御灌頂御助勢捧物銀48匁相収につき）                                                                                                              | 安永3年3月            | 御室御所執達当番 矢守左近                             | 和州葛尾村観音寺末 四ヶ寺御房                                          | 一紙 |                      |
| 1     | 26 | 寛（御灌頂御助勢捧物五ヶ年分之内銀10匁相収につき）                                                                                                            | 安永5年5月25日         | 御室御所執達当番 久富内匠                             | 和州葛尾 観音寺御房                                               | 一紙 |                      |
| 1     | 25 | 寛（御灌頂御助勢捧物銀24匁相納、五ヶ年分之内皆済につき）                                                                                                         | 安永6年11月           | 御室御所執達当番 神原伊豆守                            | 和州葛尾村観音寺末 四ヶ寺御房                                          | 一紙 |                      |
| 1     | 27 | 寛（御灌頂御助勢捧物銀10匁相納、五ヶ年分之内皆済につき）                                                                                                         | 安永6年11月           | 御室御所執達当番 神原伊豆守                            | 和州葛尾 観音寺御房                                               | 一紙 |                      |
| 1     | 10 | 借用申銀子之事（銀100目）                                                                                                                        | 天明5年8月15日         | 畑 不動院                                     | 観音寺和尚様                                                   | 一紙 | 包紙あり                 |
| 1     | 30 | 寛（当卯年分御大札御助勢捧物銀20目相納につき）                                                                                                              | 寛政7年3月6日          | 御室御所執達当番 本多隼人                             | 和州葛尾村 観音寺御房                                              | 一紙 |                      |
| 1     | 11 | 借用申銀子之事（天明5年、御地頭様表先納のため、御室御所御末寺観音寺祠堂銀元銀300目、当村方へ借用）                                                                                   | 寛政7年11月           | 借主菅生村年寄 新之丞、組頭 喜十郎、村惣代 儀右衛門、庄屋 基助、証人葛尾村勘七 | 葛尾村 観音寺様                                                 | 一紙 |                      |
| 1     | 21 | 寛（当巳年分御大札御助勢捧物銀20目相納につき）                                                                                                              | 寛政9年3月5日          | 御室御所執達当番 吉田左兵衛大尉                          | 和州葛尾村 観音寺御房                                              | 一紙 |                      |
| 1     | 28 | 寛（御大札御助勢捧物銀20目相納につき）                                                                                                                  | 寛政10年5月3日         | 御室御所執達当番 本多出羽介                            | 和州葛尾 観音寺御房                                               | 一紙 |                      |
| 1     | 23 | 寛（御灌頂御助勢捧物銀12匁相収につき）                                                                                                                  | 文化10年2月11日        | 御室御所執達当番 谷古兵衛                             | 和州観音寺末 蓮照院御房                                             | 一紙 |                      |
| 1     | 24 | 寛（御灌頂御助勢捧物銀20目相納につき）                                                                                                                  | 文化10年2月11日        | 御室御所執達当番 谷古兵衛                             | 和州葛尾 観音寺御房                                               | 一紙 |                      |
| 1     | 32 | 寛（御灌頂御助勢捧物銀12匁相収につき）                                                                                                                  | 文化10年2月11日        | 御室御所執達当番 谷古兵衛                             | 和州観音寺末 長力寺御房                                             | 一紙 |                      |
| 1     | 17 | 宛り申道敷畑之事（大道より当寺へ参詣道開きの畑、其許所持畑宛り置につき、雛形）                                                                                               | 文政10年             | 大和葛尾村 観音寺知事、同肝煎 誰、同村年寄、庄屋                 | 伊賀葛尾村畑持主 誰殿                                              | 一紙 |                      |
|       |    | 〔触、寛年（文政13年）3月勘会庭儀舞楽大曼荼羅供御修行のため御香資献せらるべく、本末の式等閑あるべからず、御末下寺院起立書差上などにつき、前に諸国御直末寺院中宛久富遠江守・芝築地総在庁・橋本民部卿触、御直末寺院中宛執達万河達主殿・本多隼人・小幡伊勢介寛あり）    | 文政11年11月          | 久富遠江守判、芝築地総在庁判、橋本民部卿判                     | 大和国次第不同                                                  | 一紙 | 前欠                   |
| 1     | 38 |                                                                                                                                       | 文政11年11月          |                                           |                                                          | 一紙 |                      |
| 1     | 6  | 宛り申道敷畑之事（安永9年、当寺参道道開きのため、其許所持の畑宛置につき）                                                                                                 | 文政12年11月          | 大和葛尾村 観音寺知事、同村庄屋 浜田弥三郎、同村年寄 与三治           | 伊賀葛尾村畑持主 弁七殿                                             | 一紙 |                      |
| 7     | 4  | 1 寺院本末御改帳                                                                                                                             | 文政12年11月          | 赤井五郎次郎知行所和州山辺郡葛尾村金輪山 観音寺 観海院浄寛            | 御室御所御役人御中                                                | 竖帳 | 4-1～4-8反綴            |
| 1     | 2  | 起立書（寺院明細書）                                                                                                                            | 文政12年             | 伊州伊賀郡猪田村 田蔵寺                              | 御室御所御役人御中                                                | 竖帳 |                      |
| 1     | 37 | 〔廻達、御開相寛平法皇（宇多天皇）九百回聖忌御法会として、当閏3月5日勘会舞楽大曼荼羅供執行のため、御香資献納につき、前に諸国御直末寺院中宛久富遠江守・芝築地総在庁触、末寺院中宛河達主殿・山崎左衛門、小幡伊勢助寛、大和国次第不同宛久富遠江守・芝築地総在庁触あり）   | 寛（文政13年）11月       | 葛尾 観音寺                                    | 菅生村 蓮性（マツ）院、大（小）原村 権現寺（「奉拝見候、尤権現寺無御座候、此段御断申上度」）、針ヶ別所 長力寺 | 一紙 |                      |
| 1     | 40 | 〔廻状、当午（天保5年）9月27日大御室性信親王七百五十回御忌執行のため、御香資献備につき、前に午12月付御直末寺院中宛久富遠江守・芝築地総在庁触、午12月付御直末寺院中宛河達主殿・山崎左衛門・小幡伊勢介触、午12月付大和国次第不同宛久富遠江守・芝築地総在庁触あり） | 末（天保6年）5月         | 葛尾 観音寺役者                                  | 菅生村 蓮照院、針別所 長力寺                                          | 一紙 | 包紙あり、包紙上書「末寺中葛尾 観音寺」 |



|   |    |                                                        |                  |                                                                             |                      |    |                                      |
|---|----|--------------------------------------------------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------|----|--------------------------------------|
| 1 | 9  | 永代売渡証文之事（島地のうち道敷地 代銀30目にて売渡）                           | 天保10年4月          | 伊州葛尾村売主 源七、同村組頭 定六、同村年寄 基助、同村庄屋 定内                                          | 和州北葛尾村 観音寺様          | 一紙 |                                      |
| 1 | 33 | 〔覺、出仕持物用意、例年光明会など年中法会執行につき〕                            | 天保10年7月          | 西大寺綱維 高峯                                                                    | —                    | 一紙 |                                      |
| 1 | 74 | 伝法灌頂印信 初重二印二明                                          | 弘化3年2月25日        | 伝燈大阿闍梨 覺慧                                                                   | 授与 圓明                | 一紙 | 包紙あり                                 |
| 1 | 92 | 最極秘密法界琳伝法灌頂阿闍梨職位事                                      | 弘化3年2月25日        | 伝燈大阿闍梨沙門 覺慧                                                                 | 授与 洪善                | 一紙 |                                      |
| 1 | 13 | 月供料請狀之事（涼金妙清言女月供料として万金百足御喜捨）                           | 弘化3年10月          | 大和国葛尾 観音寺知事                                                                 | 施主 清右工門殿             | 一紙 |                                      |
| 1 | 12 | 奉願上日延規定書（当山御寄附金拝借返済延引のため、上野表へ同年季奉公につき）                 | 弘化4年2月           | 借り主大屋戸村 宇藏、同 磯之丞、親類請人小波田村 佐重郎、黒田村 宇平太                                       | 観音寺様御役人中             | 一紙 |                                      |
| 7 | 4  | 奉願上口上書（伊州依那貝村借主大庄屋格福森勘助貸附滞出入につき、下書）                    | 弘化4年11月          | 御直末和州山辺郡葛尾村 観音寺、浜田弥三郎                                                       | 御室御所御役人中様            | 縦帳 | 4・1～4・8反綴                            |
| 1 | 90 | 神祇灌頂惣許可印信                                              | 弘化戊申（5年）3月2日     | 神祇大阿闍梨沙門 光恵                                                                 | 圓明                   | 一紙 |                                      |
| 1 | 76 | 神祇灌頂初重                                                 | 弘化5年3月2日         | 神祇大阿闍梨沙門 光恵                                                                 | 授与 圓明                | 一紙 | 76～78包紙にて一括、76包紙あり                   |
| 1 | 77 | 神祇灌頂第二重                                                | 弘化5年3月2日         | 神祇大阿闍梨苾芻 光恵                                                                 | 授与 圓明                | 一紙 | 76～78包紙にて一括、77包紙あり                   |
| 1 | 78 | 神祇灌頂第三重                                                | 弘化5年3月27日        | 神祇大阿闍梨苾芻 光恵                                                                 | 授与 圓明                | 一紙 | 76～78包紙にて一括、78包紙あり                   |
| 1 | 87 | 三輪流口（示偏＋首）仙之大事                                         | 弘化5年3月           | 神祇大阿闍梨 光恵                                                                   | 照之                   | 一紙 | 包紙あり                                 |
| 1 | 35 | 神道大刀之大事（金輪山観音寺扣）                                       | 弘化5年4月           | —                                                                           | —                    | 一紙 |                                      |
| 1 | 15 | 永代売宛証文之事（代銀30匁にて山地面永代売宛）                               | 嘉永4年7月           | 伊州葛尾村売主 善七、同村五人頭 惣助、同年寄 基助、同庄屋 定内                                           | 和州北葛尾村 観音寺様          | 一紙 | 包紙あり、虫損甚大                            |
| 1 | 7  | 〔書狀下書、6月14日夜半頃より大地震、私山内大荒、末寺菅生村連照院・針別所村長カ寺なども半崩れなどにつき〕 | （嘉永7年）8月5日       | 観音寺                                                                         | 御室御所御役人中様            | 一紙 |                                      |
| 4 | 1  | 光明満（ママ）茶羅 巻幅 両葛尾無常用                                    | □□丙辰（安政3）年4月表具仕替 | 観音寺現住 浄隆代、庄屋 神谷定内代、浜田弥太良代、世話人 武兵衛                                           | —                    | 軸装 | 紙本着色、木箱あり、蓋なし                        |
| 1 | 58 | 寄賞銀請取之通                                                | 安政4年10月          | 講元葛尾村 惠輔、世話方諸人葛尾村 弥三郎、同上津村 嘉三郎、同菅生村 定右衛門、同葛尾村 惣助、同 嘉藏、同五人頭 弥藏、同年寄 平太、同庄屋 定内 | 北葛尾村 観音寺様            | 横帳 | 包紙あり                                 |
| 1 | 31 | 覺（御入室御得度忍悦御祝儀金200疋相納につき）                               | 安政5年9月7日         | 執達当番 山崎近江介                                                                  | 和州山辺郡葛尾村 観音寺         | 一紙 |                                      |
| 1 | 60 | 不動坊我物見届政（改）帳                                           | 安政5年10月          | 当住 伊州岡並産 浅野氏 智明尼所持、観音寺の奥書あり                                                 | —                    | 横帳 |                                      |
| 1 | 18 | 宗旨請込一札（岩屋村太八家内者、当寺旦那田中村金兵衛〔ミセケチ〕名跡に参るにつき）              | 文久2年正月           | 添下郡田中村 西休寺                                                                  | 岩屋村 興隆（隆）寺           | 一紙 |                                      |
| 1 | 29 | 覺（勅会御灌頂御助勢金2歩相納につき）                                    | 慶応元年4月18日        | 執達当番 矢守左衛門権大尉                                                               | 和州山辺郡葛尾村 観音寺井未寺・惣檀家中 | 一紙 |                                      |
| 1 | 82 | 第二重一印二明                                                | 慶応4年4月10日        | 伝燈大阿闍梨沙門 舜亮                                                                 | 授与 金剛子圓明             | 一紙 | 82～83包紙にて一括、包紙上書〔灌頂 二重三重 印信 西大寺流 圓明〕 |
| 1 | 83 | 最極秘密重 第三重一印一明                                          | 慶応4年4月10日        | 伝燈大阿闍梨沙門 舜亮                                                                 | 授与 金剛子圓明             | 一紙 | 82～83包紙にて一括                          |
| 1 | 81 | 五宮大事（伊勢太神高宮大事初重～五重）                                    | 慶応4年4月18日        | 圓明                                                                          | —                    | 一紙 |                                      |
| 1 | 64 | 〔渡し銀勘定覺、未12月27日～卯7月13日分〕                               | 卯（近世）極月          | 名張 半平                                                                       | 御寺様                  | 一紙 |                                      |

|  |   |    |                                                                                                                                                                                                     |              |                       |                    |    |                                     |    |  |
|--|---|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----------------------|--------------------|----|-------------------------------------|----|--|
|  | 1 | 20 | 〔触、当御所御灌頂御助勢物五箇年御割賦にて去ル酉年3月26日勅会万端御修行のところ、御捧物内納・不納の衆中には不本意の至りのため、当辰年より申年まで五箇年割合御奉納これあるべく、および年始啓賀献納等閑の寺院御不礼不届、および当御所大般若経御藏板御授与などにつき、前に御直末寺院中宛執事中吉田近江守・芝築地法印舩、辰11月付御直末衆中宛谷右兵衛・久富右衛門大夫・小幡伊勢介・矢守大和介触あり〕 |              | 辰 (近世) 12月            | 吉田近江守、芝築地法印        | —  |                                     | 一紙 |  |
|  | 1 | 55 | 〔書状、本堂修理のため、江戸表御敷き御助成の出願、および本末の間柄をもって一ヶ寺につき銀子10匁ずつ御助成頼み入りにつき〕                                                                                                                                       | 未 (近世) 6月    | 観音寺                   | 蓮照院御房、長力寺御房        | 一紙 | 破損甚大                                |    |  |
|  | 1 | 80 | 〔書状断簡、仁和寺仏具など修復助力加入願につき〕                                                                                                                                                                            | 申 (近世) 6月    | 御用懸 六月 河副正親、久富内匠、矢守大字 | 執達役 谷主計            | 断簡 |                                     |    |  |
|  | 1 | 51 | 覚 (西琳〔マ〕) 寺様借入金利足金3両入手につき)                                                                                                                                                                          | 申 (近世) 7月28日 | 蔵持村 松山 [ ]            | 観音寺様               | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 47 | 覚 (巳12月17日付西珠〔マ〕) 寺様かし金40両元利差引のうえ、代神宮寺様へ元金相渡のところ、その後貴寺様御引請のため、急々御返済なしくたさるべくにつき)                                                                                                                     | 戌 (近世) 正月18日 | 松山七兵衛                 | 観音寺様               | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 5  | 乍恐御願奉申上 (観音寺祠堂銀返済、春日村長々不均につき)                                                                                                                                                                       | 亥 (近世) 4月    | 和州葛尾村 観音寺             | 御役人口様              | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 49 | 〔書状、観音寺様よりも御状御出し、鶴山村豊田風聞宣しからず、本多様より御沙汰も御座候哉と郷中待ち居り、菅生村無足人献金などは御殿様御聞込にも相成そうらわば定めて六ヶ敷裁にも察し申しなどにつき)                                                                                                    | (近世) 正月10日   | 葛尾村 善四郎               | (江戸) 御屋鋪二而 親父様、母上様 | 竖帳 |                                     |    |  |
|  | 1 | 19 | 〔書状写、当御所御直末和州山辺郡葛尾村観音寺へ御寄附御燈明料、其領下伊州伊賀郡新田村百姓嘉左衛門・藤右衛門、東田原村仙右衛門へ去卯年貸付のところ、返済いたさず迷惑につき)                                                                                                               | (近世) 8月4日    | 村上内蔵之助、矢守筑前之介         | 伊賀上野 野崎右近様         | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 16 | 〔書状写、当御所御直末和州山辺郡葛尾村観音寺へ御寄附御燈明料、其御領下伊州名張本町蔵持村清蔵、同国伊賀郡依那具村平吉・壹市へ去辰年賃附のところ、返済致さず迷惑につき)                                                                                                                 | (近世) 9月9日    | 村上出雲介判、矢守筑前介判         | 伊賀上野御役人中           | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 42 | 〔書状、其院賃附滞一条、伊州役場最早取扱方もこれなく、南都奉行所へ勝手に出訴いたさるべくにつき)                                                                                                                                                    | (近世) 12月12日  | 村上出雲介直、矢守筑前介平         | 観音寺御坊              | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 56 | 〔書状、河内方段々御苦心、名張も不取締、此間尼衆も鼎国、西琳も不都合などにつき)                                                                                                                                                            | (近世) 閏月28日   | 倉持村二而 藤兵衛拜            | [ ] 寺様             | 一紙 | 破損甚大                                |    |  |
|  | 1 | 1  | 乍恐奉願口上書 (拙寺旦中菅生村藤吉無常の祝、其御末寺勝原村薬師寺色衣免許にて、拙僧老師および若屋村興隆寺に対し、末席に御下りなさるべくと申し居り、律宗上下の席御改につき)                                                                                                              | (近世)         | —                     | —                  | 竖帳 |                                     |    |  |
|  | 1 | 3  | 乍恐奉御願申上候 (当御室御所様御直末和州山辺郡葛尾村観音寺、名張郡御領村々へ貸付金返済滞りにつき、下書)                                                                                                                                               | (近世)         | —                     | —                  | 竖帳 | 虫損甚大                                |    |  |
|  | 1 | 39 | 繼目御礼式 (捧物銀1枚、評席中銀5両、執達役4人銀2匁ずつ、取次中銀2匁、〔旭芳之時也〕)                                                                                                                                                      | (近世)         | —                     | —                  | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 63 | 〔御評席・御末下執達役名前書上、真乗院僧正、真光院僧正、土橋大蔵卿、芝築地中務卿、久富隠岐守、矢守伊賀守、広瀬帯刀、本多隼人など〕                                                                                                                                   | (近世)         | —                     | —                  | 一紙 |                                     |    |  |
|  | 1 | 65 | 〔大和国内真言宗寺院銀子勘定覚断簡、自明村初生寺、拾生村大願寺、今井村春日寺、東佐味村弥勒寺など〕                                                                                                                                                   | (近世)         | —                     | —                  | 断簡 | 破損甚大                                |    |  |
|  | 1 | 75 | 〔書状断簡、御室御所天下泰平武運長久御祈禱のため、毎月大般若経修行、毎年御守札くだされにつき)                                                                                                                                                     | (近世)         | 本多出羽介、吉田左兵衛大尉         | 葛尾村 観音寺、檀那中        | 断簡 |                                     |    |  |
|  | 1 | 79 | 〔役付帳、御導師、職衆、着座公卿、禁中御誦経使など〕                                                                                                                                                                          | (近世)         | —                     | —                  | 横帳 |                                     |    |  |
|  | 6 | 1  | 過去莊殿劫本尊                                                                                                                                                                                             | (近世)         | —                     | —                  | 軸装 | 1〜3木箱にて一括、箱書「三千佛像三幅 金輪山常住物」、1：木板手彩色 |    |  |
|  | 6 | 2  | 現在賢劫千佛本尊                                                                                                                                                                                            | (近世)         | 智山比丘代修護 観音律寺常住物       | —                  | 軸装 | 1〜3木箱にて一括、2：紙本着色                    |    |  |

|   |    |                                                                                                                             |              |                                              |                             |      |                                                                                                                                                             |
|---|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----------------------------------------------|-----------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6 | 3  | 未来星宿劫本尊                                                                                                                     | (近世)         | —                                            | —                           | 軸装   | 1～3本箱にて一括、3：木版<br>手彩色                                                                                                                                       |
| 5 | 1  | 涅槃曼荼羅                                                                                                                       | (近世後期)       | 和州山辺郡葛尾村不動坊什物也                               | —                           | 軸装   | 紙本着色、木箱あり、箱書<br>「本尊箱 〇〇〇〇—幅 八<br>相十二〇四幅 三千仏三幅<br>天神七代七幅 地神〇〇五幅<br>光明曼荼羅一幅 諸神〇—<br>幅 神道殿(マツ) 曼荼羅〇<br>〇 〇(幾力) 海院什物」「大<br>和州山辺郡葛尾邸金輪山観音<br>律寺變海院子院 不動坊常住<br>物」 |
| 1 | 36 | 〔急廻文写、神仏混淆にて宗門取調のため、無住寺院は村役人番人、有住寺院は住持并役人番人、印形持参なさるべくにつき〕                                                                   | 已(明治2年)6月20日 | 一心院殿神野寺役者朱印有之                                | —                           | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 85 | 伝法灌頂印明                                                                                                                      | 明治7年8月28日    | 伝燈大阿闍梨沙門 大心                                  | 浄覚                          | 一紙   | 包紙あり                                                                                                                                                        |
| 1 | 86 | 伝法灌頂血脈並紹書                                                                                                                   | 明治7年8月       | 伝燈大阿闍梨 大心                                    | 金剛佛子 浄覚                     | 一紙   | 包紙あり                                                                                                                                                        |
| 1 | 14 | 相規一札之事(不動坊は拙者本分の施主庵のところ、修覆万端は貴寺様より成し下され候段約定につき)                                                                             | 明治13年2月      | 浜田源三郎                                        | 右(不動坊) 本寺当村御菩提所観音寺御住職 金山浄隆殿 | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 44 | 伝法灌頂賦役                                                                                                                      | 明治15年9月5日    | 当山                                           | —                           | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 45 | 受明灌頂賦役                                                                                                                      | 明治15年9月27日   | 会奉行                                          | —                           | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 61 | 灌頂会中賦役                                                                                                                      | 明治15年9月      | 当山                                           | —                           | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 7 | 4  | 明細帳                                                                                                                         | 明治24年7月      | 奈良県大和国山辺郡波多野村大字葛尾 不動坊住職 浜岡智明、信徒総代 浜田源三郎、浜田宇吉 | —                           | 縦帳   | 4-1～4-8反綴                                                                                                                                                   |
| 1 | 67 | 〔書状、拙寺朝日花雲師、三重県庁へ退職出願、拙僧へ当住職仰せ付けにつき〕                                                                                        | (明治)8月21日    | 長慶寺住職 朝日舜経                                   | 観音寺御住職 金山君殿                 | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 59 | 〔書状、冬分導師御輪次のため10月15日までに御登山希み奉り、行事鈔上巻通あるいは中巻通など、または律疏の内御講談願ひ奉りにつき〕                                                           | (明治カ)8月      | 野中寺知事                                        | 浄隆大和尚前                      | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 41 | 改正地券御規則書写(裏表紙「于時文化(明治カ)八年七月廿日求之 金山浄操」)                                                                                      | (明治)         | —                                            | —                           | 刊本   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 62 | 秣場年季宛之証(字ヨコフチ山地四ケ字共有別持の場所にて地上に生ずる草木刈取につき、雛形)                                                                                | (明治)         | —                                            | —                           | 一紙   | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 69 | 俗人役掛り(帳方 浜田源三郎・同新三郎、戒名場 森田寅松、不浄除場 浜田久次郎、大師場目附 浜田熊次郎、膳方 浜田ひさ、念仏方 井岡弥七など)                                                     | (明治)         | —                                            | —                           | 帳はずれ | —                                                                                                                                                           |
| 1 | 70 | 僧侶出頭記名(大阿 勢国安(庵) 芸都林村普門寺住職金剛義徳、大和国毛原村長久寺宝山智龍、勝原村薬師寺住普久山運城、春日村不動院住良合諦賢、片平村浄明寺住藤井茅山、菅生村運勝(照) 院後藤秀禪、運瀬村地藏寺住高橋口運、伏拝村神野寺住神山隆山など) | (明治)         | —                                            | —                           | 横帳   | —                                                                                                                                                           |
| 7 | 4  | 財産並収入申告、宝物什器届書                                                                                                              | 大正11年3月      | 奈良県山辺郡波多野村大字葛尾 仁和寺末観音寺                       | 真言宗各派聯合総裁大僧正 土宣<br>法龍殿      | 縦帳   | 4-1～4-8反綴                                                                                                                                                   |
| 7 | 4  | 財産並収入申告、宝物什器届書                                                                                                              | 大正11年3月      | 奈良県山辺郡波多野村大字葛尾 不動坊住職 眞言宗各派聯合総裁大僧正 土宣<br>法龍殿  | 眞言宗各派聯合総裁大僧正 土宣<br>法龍殿      | 縦帳   | 4-1～4-8反綴                                                                                                                                                   |
| 7 | 4  | 農業調査耕地票(裏面「上記訂正ノケ所、住職印ノ訂正印ヲ捺印セラレタシ」)                                                                                        | 昭和4年9月1日     | —                                            | —                           | 一紙   | 4-1～4-8反綴                                                                                                                                                   |

|   |    |   |                                         |             |                             |              |      |           |
|---|----|---|-----------------------------------------|-------------|-----------------------------|--------------|------|-----------|
| 7 | 4  | 3 | 証明願（宅地・田畑など寺院収入調査届出につき）                 | 昭和16年12月23日 | 奈良県山辺郡波多野村大字葛尾観音寺住職<br>石井淨海 | 波多野村長 福井勘治郎殿 | 一紙   | 4-1～4-8仮綴 |
| 1 | 34 |   | 自性上人密教修行念誦作法 全                          | —           | —                           | —            | 折本   |           |
| 1 | 43 |   | 神名帳                                     | —           | —                           | —            | 帳はずれ |           |
| 1 | 46 |   | 拝席                                      | —           | —                           | —            | 一紙   |           |
| 1 | 48 |   | 二月堂牛玉（袋）                                | —           | 東大寺真言院                      | —            | 袋    |           |
| 1 | 50 |   | 金刀比羅宮御守                                 | —           | 西国第八番 和州 長谷寺                | —            | 守札   |           |
| 1 | 52 |   | 天寿香（袋）                                  | —           | —                           | —            | 袋    |           |
| 1 | 53 |   | 五葉（包紙）                                  | —           | —                           | —            | 包紙   |           |
| 1 | 54 |   | 五香（包紙）                                  | —           | —                           | —            | 包紙   |           |
| 1 | 57 |   | 経（涅槃講祭文、明日羅漢祭文、蓮跡講祭文、舍利講祭文、佛生会祭文、施餓鬼祭文） | —           | —                           | —            | 卷子   |           |
| 1 | 66 |   | 廿五日許可受者記                                | —           | —                           | —            | 横帳   |           |
| 1 | 68 |   | 誤一札（包紙）                                 | —           | 蓮照院 徳恵                      | —            | 包紙   |           |
| 1 | 71 |   | 灌頂入用出入覚                                 | —           | —                           | —            | 横帳   |           |
| 1 | 72 |   | （入用覚帳）                                  | —           | —                           | —            | 横帳   |           |
| 1 | 73 |   | 血脈（眞言宗）                                 | —           | —                           | —            | 一紙   |           |
| 1 | 84 |   | 西流印血脈                                   | —           | —                           | —            | 一紙   | 包紙あり      |
| 1 | 88 |   | 奈良大工兵衛尉朝清大事                             | —           | —                           | —            | 横帳   |           |
| 1 | 91 |   | 折書版本版下                                  | —           | —                           | —            | 一紙   |           |

【葛尾村 行政】

|   |    |   |                                                                                                                                                    |            |               |   |    |             |
|---|----|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|---|----|-------------|
| 8 | 25 |   | 戸籍 人員異動等綴（明治7年奈良県管轄第四大区山辺郡第二小区戸籍、明治8年奈良県管轄第二大区六小区戸籍など、明治7～10年）                                                                                     | 明治7年1月     | —             | — | 仮綴 |             |
| 2 | 28 | 1 | 辰歳秤借返納割符帳                                                                                                                                          | 明治7年9月8日   | 山辺郡北葛尾村拝借人立会  | — | 横帳 | 28-1～28-6仮綴 |
| 2 | 19 |   | 戸長役場営繕井明治七年十二月より八年四月迄戸長日役                                                                                                                          | 明治8年8月21日  | —             | — | 横帳 |             |
| 8 | 22 |   | 戸籍 人員改印届綴（明治10～13年人員出入各自届綴、明治16～17年医師届書綴など、明治10～17年）                                                                                               | 明治10年1月    | —             | — | 仮綴 |             |
| 2 | 28 | 4 | 図面入用番数二割帳                                                                                                                                          | 明治12年9月4日  | 村中立会          | — | 横帳 | 28-1～28-6仮綴 |
| 7 | 1  | 3 | 諸書類引渡目録                                                                                                                                            | 明治13年2月    | 大和国第一大区四小区葛尾村 | — | 豎帳 | 1-1～1-5仮綴   |
| 7 | 1  | 4 | 諸書類引渡目録                                                                                                                                            | 明治13年7月8日  | 大和国山辺郡葛尾村     | — | 豎帳 | 1-1～1-5仮綴   |
| 7 | 1  | 5 | 諸書類引渡目録                                                                                                                                            | (明治カ)      | —             | — | 豎帳 | 1-1～1-5仮綴   |
| 8 | 23 |   | 規約申合等に関する綴（明治39年波多野村大字葛尾納税組合規約準則、昭和3年大字葛尾共有金貸付規定、明治26年波多野村大字葛尾申合規約、山辺郡波多野村郵便貯蓄規約、昭和33年当字「村入り」に関する決議文、昭和49年分家に伴ふ決議事項、昭和25～29年波多野村税条例など、明治26年～昭和49年） | 明治26年11月1日 | —             | — | 仮綴 |             |
| 7 | 17 |   | 報告書等に関する綴（大正6年秋季演習に関する要求事項、第2回害虫駆除成績報告書、明治35年～昭和45年）                                                                                               | 明治35年4月13日 | —             | — | 仮綴 |             |
| 7 | 19 |   | 往復文書領収証等の綴（納税人管理人申告書、特別回収買上伝票など、明治35年～昭和42年）                                                                                                       | 明治35年      | —             | — | 仮綴 |             |



|   |    |                                                                                                                                     |             |                    |   |     |           |
|---|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|--------------------|---|-----|-----------|
| 7 | 11 | 役場来信等に関する綴（大字葛尾一毛作及二毛以上作田地ノ反別記入票、小作米報告書、波多野村農業会解散準備総会提出議案など）                                                                        | 明治40年       | —                  | — | 仮綴  |           |
| 7 | 21 | 役場往復文書綴（区長会提出事項、大正2年度各大字納税成績表など、大正2～4年）                                                                                             | 大正2年        | —                  | — | 仮綴  |           |
| 7 | 15 | 陳情其他雜書類綴（昭和38年岩屋・毛原・葛尾区長宛陳情書「体育館兼講堂建築の願いについて」、土地買値価格調査書、家屋調査票綴、昭和18年度小作改定表など、昭和2～38年）                                               | 昭和2年10月1日   | —                  | — | 仮綴  |           |
| 7 | 20 | 区長会等往復文書綴（昭和3年御大札奉祝方案・電話架設寄附など区長会提出事項、昭和13年戦死井二戦病死軍人ノ村葬儀執行二関スル件など聯合協議会提出事項、昭和33年実施林道五月纒開設第6期工事出役依頼について、第7期工事欠席分御出役依頼についてなど、昭和3～34年） | 昭和3年        | —                  | — | 仮綴  |           |
| 3 | 2  | 判取帳                                                                                                                                 | 昭和11年12月    | 大字葛尾               | — | 横半帳 |           |
| 3 | 5  | 〔綴、米穀購買通牒、受診証、地券など〕                                                                                                                 | 昭和18年11月30日 | 波多野村大字葛尾 浜田静子      | — | 仮綴  |           |
| 7 | 1  | 区長事務引継算帳                                                                                                                            | 昭和28年5月     | 大字葛尾 字中立会、区長 浜田潤一郎 | — | 横帳  | 1-1～1-5仮綴 |
| 7 | 1  | 区長事務引継算帳                                                                                                                            | 昭和34年1月     | 大字葛尾 字中立会、区長 中井利男  | — | 横帳  | 1-1～1-5仮綴 |

【葛尾村 財政】

|   |    |                                                                                       |             |                             |   |    |              |
|---|----|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------|-----------------------------|---|----|--------------|
| 2 | 28 | 6 猪（諸）入費                                                                              | 明治9年3月17日   | 立会人名 浜田源三郎、浜田新三郎、石原儀平、石原勇治郎 | — | 横帳 | 28-1～28-6仮綴  |
| 8 | 27 | 民費計数会計等綴（明治10～13年民費総計表綴、昭和11年度山辺郡波多野村農会経費収支決算書、昭和12年度戸数割申告書控など、明治10年～昭和12年）           | 明治10年1月     | —                           | — | 仮綴 |              |
| 2 | 28 | 5 区長以下給料井学校費同学積資金共四月份割帳                                                               | 明治10年4月19日  | 葛尾村                         | — | 横帳 | 28-1～28-6仮綴  |
| 2 | 18 | 2 事務所掛り井二学校費戸籍入費村総代給料所々江出頭旅費取立帳                                                       | 明治10年9月     | 第一大区四小区山辺郡葛尾村総代岩屋村 山崎源三郎役中  | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 1 区長以下給料学資金事務取備惣代日当取集帳                                                                | 明治10年10月    | 四小区葛尾村総代岩屋村 山崎源三郎役中         | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 3 明治十年一月より十二月迄ノ区費不足分モ籠之ニ、本年二月より四月迄総代月給旅費、四月より六月迄ノ区長以下之給料、二月より四月迄ノ小学校費、三月より五月迄ノ学資金共取集帳 | 明治11年5月     | 山辺郡葛尾村総代岩屋邸 山崎源三郎役中         | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 4 七月ヨリ九月迄ノ学校資金区長以下ノ給料、五月より七月迄ノ学校費総代月給組頭日当共取立勘定帳                                       | 明治11年8月4日   | 第一大区四小区山辺郡葛尾村総代 山崎源三郎役中     | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 6 十月ヨリ十二月迄区長以下之月給警察入費学資金小学校費、八月より十月迄邸総代組頭日当旅費取集帳                                      | 明治11年10月24日 | 山辺郡葛尾村総代 山崎源三郎              | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 28 | 3 奈良佐太郎借財済口割掛り帳                                                                       | 明治11年10月    | 葛尾村                         | — | 横帳 | 28-1～28-6仮綴  |
| 2 | 18 | 13 明治十二年一月ヨリ三月迄区長以下之月給学資金、同十一年十一月より同十二年一月迄校費総代組頭月給旅費日当共取集帳                            | 明治12年1月25日  | 山辺郡葛尾邸総代 山崎源三郎役中            | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 28 | 2 奈良旧借財掛割帳                                                                            | 明治12年旧3月    | 村中立会                        | — | 横帳 | 28-1～28-6仮綴  |
| 2 | 18 | 10 本年四月より六月迄ノ区長以下之給料井二学資金、一月より四月迄ノ総代月給旅費日当組頭同断其他学校費トモ取集帳                              | 明治12年4月23日  | 山辺郡葛尾村総代 山崎源三郎              | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 14 組頭給米代価井二戸数番号札仕替費御蔵初穂料トモ取集勘定帳                                                       | 明治12年5月10日  | 山辺郡葛尾村                      | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 8 本年七月より九月迄ノ区長以下給料井二学資金、五月より七月迄ノ校費村惣代給及ヒ旅費日当組頭トモ取集帳                                   | 明治12年8月20日  | 山辺郡葛尾村惣代岩屋村 山崎源三郎           | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 9 本年十月ヨリ十二月迄区長以下ノ給料井二学資金、同八月より十月迄ノ校費惣代給及ヒ組頭トモ旅費日当取集帳                                  | 明治12年10月24日 | 山辺郡葛尾村惣代 山崎源三郎控             | — | 横帳 | 18-1～18-14仮綴 |

|   |    |    |                                |             |                              |              |     |                      |
|---|----|----|--------------------------------|-------------|------------------------------|--------------|-----|----------------------|
| 2 | 18 | 12 | 区割金及ヒ村割民費取集帳                   | 明治13年2月     | 一大区四小区山辺郡葛尾村役人控              | —            | 横帳  | 18-1～18-14反綴         |
| 2 | 9  | 9  | 区割金及ヒ村割民費取集帳                   | 明治13年4月23日  | 一大区四小区山辺郡葛尾村総惣代代理 森岡善吉、中川政次郎 | —            | 横帳  | 9-1～9-11反綴           |
| 2 | 9  | 7  | 堺果出入費割帳                        | 明治13年8月     | 村中立合                         | —            | 横帳  | 9-1～9-11反綴           |
| 2 | 9  | 4  | 辰卯旧十二月組頭給并諸掛割り                 | 明治13年旧12月4日 | 村中立合                         | —            | 横帳  | 9-1～9-11反綴           |
| 2 | 9  | 8  | 諸掛金取纏帳簿                        | 明治14年1月     | 葛尾村総代 中川政次郎                  | —            | 横帳  | 9-1～9-11反綴           |
| 2 | 9  | 5  | 村民協議費戸長手当金                     | 明治14年8月     | 山辺郡葛尾村                       | —            | 横帳  | 9-1～9-11反綴           |
| 2 | 20 | 1  | 諸掛り金取立帳                        | 明治14年8月     | 山辺郡葛尾村戸長役場                   | —            | 横帳  | 20-1～20-9反綴          |
| 2 | 11 | 6  | 協議費諸掛取立帳                       | 明治15年1月     | 山辺郡葛尾村戸長役場                   | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 20 | 2  | 諸掛り取立記簿                        | 明治15年1月     | 山辺郡葛尾村戸長役場                   | —            | 横帳  | 20-1～20-9反綴          |
| 2 | 11 | 3  | 諸掛金取纏帳                         | 明治15年4月     | 山辺郡葛尾村                       | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 5  | 第二期協議費諸掛取立帳                    | 明治15年7月     | 葛尾村戸長役場                      | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 1  | 協議費諸掛金取立帳                      | 明治15年8月     | 葛尾村戸長役場                      | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 2  | 協議費諸掛金取立帳                      | 明治15年10月    | 山辺郡葛尾村戸長役場                   | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 7  | 協議費諸掛取立帳                       | 明治15年10月    | 山辺郡葛尾村戸長役場                   | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 8  | 第一期より協議費諸掛取立帳                  | 明治16年4月     | 葛尾村戸長役場                      | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 11 | 記(学資予算金、協議費など勘定帳)              | 明治17年5月     | 中川政次郎                        | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 10 | [奈良郡役所関係勘定帳]                   | 明治17年8月29日  | 山辺郡葛尾村元戸長 中川政次郎              | 葛尾村総代 浜田新三郎殿 | 横帳  | 11-1～11-19反綴、11-10前欠 |
| 2 | 11 | 9  | 戸長給料協議費衛生費割                    | 明治17年11月2日  | 山辺郡葛尾村                       | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 2 | 11 | 15 | 明治十七年村費割                       | 明治17年12月19日 | 山辺郡葛尾村村中立合                   | —            | 横帳  | 11-1～11-19反綴         |
| 3 | 1  |    | 明治十八年ヨリ廿壹年迄四ヶ年貯金払戻し請取払戻帳       | 明治21年9月13日  | 村中                           | —            | 横半帳 |                      |
| 2 | 12 | 2  | [四ヶ村諸久費勘定帳、とぶじる、きりみ、さと、みかん代など] | 明治36年2月10日  | 日置豊吉                         | 四ヶ村御中様       | 横帳  | 12-1～12-10反綴         |
| 2 | 4  |    | 大字葛尾貯金受取帳                      | 大正7年1月      | 波多野村大字葛尾貯金世話掛 石原忠太郎          | —            | 横帳  |                      |

【葛尾村 財政 夫代帳】

|   |    |    |                  |             |                    |   |    |             |
|---|----|----|------------------|-------------|--------------------|---|----|-------------|
| 2 | 15 | 1  | 巳冬夫代割帳           | 明治2年12月6日   | 庄屋 源三郎、年寄 儀兵衛、村中立合 | — | 横帳 | 15-1～15-6反綴 |
| 2 | 15 | 2  | 酉猪(亥)夫代申合代割帳     | 明治6年10月     | 戸長 浜田源三郎、副長 石原儀平   | — | 横帳 | 15-1～15-6反綴 |
| 2 | 15 | 3  | 地券入費并夫代割書出帳      | 明治6年10月     | 山辺郡北葛尾村            | — | 横帳 | 15-1～15-6反綴 |
| 2 | 15 | 5  | 戌九月夫代割帳          | 明治7年9月6日    | 山辺郡北葛尾村            | — | 横帳 | 15-1～15-6反綴 |
| 2 | 15 | 4  | 戌十二月夫代割帳         | 明治7年12月21日  | 山辺郡北葛尾村            | — | 横帳 | 15-1～15-6反綴 |
| 2 | 15 | 6  | 明治八年夫代 同九年一月割之   | 明治8年1月      | 年番 浜田源三郎、什長 中井利七   | — | 横帳 | 15-1～15-6反綴 |
| 2 | 9  | 2  | 丑一月村夫代割帳         | 明治10年1月9日   | 葛尾村                | — | 横帳 | 9-1～9-11反綴  |
| 2 | 9  | 1  | 丑八月夫代并地価掛り割振帳    | 明治10年8月12日  | 村中立合算              | — | 横帳 | 9-1～9-11反綴  |
| 2 | 9  | 3  | 丑歳村夫代割帳          | 明治11年1月     | 村中立合、組頭 石原勇次郎      | — | 横帳 | 9-1～9-11反綴  |
| 2 | 9  | 6  | 明治十貳年冬夫代 同十三年一月割 | 明治13年1月     | 村中立合               | — | 横帳 | 9-1～9-11反綴  |
| 2 | 9  | 10 | 村方夫代帳            | 明治14年10月18日 | 村中立合               | — | 横帳 | 9-1～9-11反綴  |
| 2 | 9  | 11 | 夫代并議員日当割帳        | 明治14年12月2日  | 村中立合               | — | 横帳 | 9-1～9-11反綴  |

|   |    |    |             |              |                  |   |    |              |
|---|----|----|-------------|--------------|------------------|---|----|--------------|
| 2 | 11 | 4  | 村夫代割帳       | 明治15年9月1日    | 村中立会             | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 11 | 12 | 午歳冬夫代割帳     | 明治15年12月6日   | 組頭 浜田源三郎、村中立会    | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 11 | 13 | 未村夫代割帳      | 明治16年8月6日    | —                | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 11 | 14 | 未冬夫代割帳      | 明治16年旧11月    | 葛尾村村中立会          | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 11 | 16 | 夫代割帳        | 明治18年8月6日    | 惣代 石原義平、葛尾村中立会   | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 11 | 17 | 村夫代割帳       | 明治18年旧12月11日 | 總代 石原義平、村中立会     | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 11 | 18 | 明治十九年夫代割帳   | 明治19年7月30日   | 村中立会、石原義平        | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 11 | 19 | 夫代割         | 明治19年旧12月1日  | 村中立会、惣代 石原義平     | — | 横帳 | 11-1～11-19反綴 |
| 2 | 3  | 1  | 夫代及馬尻山一件并割  | 明治20年旧6月20日  | 葛尾村惣立合、惣代 石原義平   | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 2  | 明治廿年夫代割     | 明治20年旧11月28日 | 葛尾村立合、惣代 石原義平    | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 4  | 明治廿一年七月夫代割  | 明治21年旧6月28日  | 葛尾村惣代 石原義平       | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 5  | 明治廿一年度冬夫代割帳 | 明治21年旧12月10日 | 村中立会、惣代 石原義平     | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 6  | 明治二十二年十二月割帳 | 明治22年12月     | 村中立会、惣代 石原義平     | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 7  | 明治廿三年夫代割帳   | 明治23年旧6月30日  | 惣代 石原義平          | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 8  | 明治二十三年冬夫代帳  | 明治23年旧11月25日 | 惣立合、惣代 石原義平      | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 9  | 明治廿四年夏夫代帳   | 明治24年旧10月2日  | 惣立会、惣代 石原義平      | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 3  | 10 | 明治廿四年冬夫代帳   | 明治24年12月19日  | 惣立会、惣代 浜田熊次郎     | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴   |
| 2 | 14 | 2  | 明治廿五年夏夫代帳   | 明治25年旧7月5日   | 大字葛尾惣代 浜田熊次郎、惣立会 | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 1  | 明治廿五年度冬夫代帳  | 明治25年12月     | 惣代 浜田熊次郎、惣立会     | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 3  | 明治廿六年度夏夫代帳  | 明治26年8月15日   | 大字葛尾惣代 浜田氏、惣立会   | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 4  | 明治貳拾六年度冬夫代帳 | 明治27年1月25日   | 惣代 浜田熊次郎、惣立会中    | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 5  | 明治貳拾七年度夏夫代帳 | 明治27年旧7月5日   | 惣立会              | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 6  | 明治二十七年冬夫代割帳 | 明治27年旧12月    | 村中立会             | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 8  | 明治二十八年夏夫代割帳 | 明治28年8月19日   | 村内立会、惣代 石原義平     | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 7  | 明治二十八年冬割帳   | 明治28年        | 惣代 石原義平          | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 9  | 明治二十九年夏夫代割帳 | 明治29年8月14日   | 惣代 石原駒造          | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 14 | 10 | 明治二十九年冬夫代割帳 | 明治29年        | 惣代 石原駒造          | — | 横帳 | 14-1～14-10反綴 |
| 2 | 27 | 1  | 明治三十年夏夫代割帳  | 明治30年        | 惣代 浜田定次郎         | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 2  | 明治三十年冬夫代割帳  | 明治30年        | 大字葛尾惣代 浜田定次郎     | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 3  | 明治参拾壹年夏夫代帳  | 明治31年旧7月1日   | 字中立会、惣代 浜田熊次郎    | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 4  | 明治参拾壹年度冬夫代帳 | 明治31年旧12月20日 | 字中立会、惣代 浜田熊次郎    | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 5  | 明治三拾貳年度夏夫代帳 | 明治32年旧7月6日   | 字中立会、惣代 浜田熊次郎    | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 6  | 明治三拾貳年度冬夫代帳 | 明治32年旧12月10日 | 字中立会、惣代 浜田熊次郎    | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 7  | 明治三拾三年夏夫代帳  | 明治33年旧7月4日   | 字中立会、惣代 石原駒造     | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 8  | 明治参拾参年度冬夫代帳 | 明治33年旧12月10日 | 字中立会、惣代 石原駒造     | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 9  | 明治参拾四年度夏夫代帳 | 明治34年        | 字中立会、惣代 高橋徳次郎    | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 27 | 10 | 明治卅四年度冬夫代帳  | 明治34年旧12月13日 | 大字葛尾惣代 浜田、惣立会    | — | 横帳 | 27-1～27-10反綴 |
| 2 | 12 | 1  | 明治卅五年度夏夫代帳  | 明治35年旧7月8日   | 大字葛尾立会、惣代 浜田熊次郎  | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴 |

|   |    |    |                                      |              |                       |   |    |                          |
|---|----|----|--------------------------------------|--------------|-----------------------|---|----|--------------------------|
| 2 | 12 | 3  | 明治卅六年度夏夫代帳 但シ字馬尻山入費別帳アリ              | 明治36年7月5日    | 惣代 石原駒造               | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 12 | 4  | 明治卅六年度冬夫代帳                           | 明治36年12月13日  | 惣代 石原駒藏               | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 12 | 5  | 明治卅七年度夏夫代帳                           | 明治37年旧7月6日   | 大字中立会、惣代 浜田熊次郎        | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 12 | 6  | 明治卅七年度冬夫代帳（奥に四ヶ大字共有馬尻山分割、大字葛尾分割方法あり） | 明治37年旧12月27日 | 惣代 浜田熊次郎              | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 12 | 7  | 明治卅八年度夏夫代帳                           | 明治38年旧7月10日  | 大字葛尾惣代 浜田             | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 12 | 8  | 明治三十八年度冬夫代帳                          | 明治38年旧12月21日 | 波多野村大字葛尾 浜田熊次郎        | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 12 | 9  | 明治三十九年夏夫代帳                           | 明治39年旧7月5日   | 波多野村大字葛尾惣代 浜田         | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 12 | 10 | 明治参拾九年冬夫代帳                           | 明治39年旧12月24日 | 字中立会、惣代 浜田熊次郎         | — | 横帳 | 12-1～12-10反綴             |
| 2 | 13 | 1  | 明治四拾年夏夫代帳                            | 明治40年旧7月8日   | 字中立会、惣代 浜田熊次郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 2  | 明治四拾年冬夫代帳                            | 明治40年旧12月18日 | 字中立会、惣代 浜田熊次郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 3  | 明治四十一年度夏夫代帳                          | 明治41年旧7月11日  | 字中立会、惣代 浜田定次郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 5  | 明治四拾二年度夏夫代帳                          | 明治42年旧7月5日   | 字中立会、惣代 石原忠太郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 6  | 明治四拾二年度冬夫代帳                          | 明治42年旧12月21日 | 字中立会、石原忠太郎            | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 7  | 明治四拾三年度夏夫代帳                          | 明治43年旧7月5日   | 字中立会、惣代 石原忠太郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 8  | 明治四拾参年度冬夫代帳                          | 明治43年旧12月8日  | 字中立会、惣代 石原忠太郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 4  | 明治四拾壹年冬夫代帳                           | 明治41年12月19日  | 字中立会、惣代 浜田定次郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 13 | 9  | 明治四拾四年度夏夫代帳                          | 明治44年8月4日    | 字中立会、惣代 石原忠太郎         | — | 横帳 | 13-1～13-9反綴              |
| 2 | 24 | 1  | 大正元年夏夫代帳                             | 大正元年8月12日    | 字中立会、惣代 浜田熊次郎         | — | 横帳 | 24-1～24-6反綴              |
| 2 | 24 | 2  | 大正元年冬夫代帳                             | 大正2年1月22日    | 字中立会、惣代 熊次郎           | — | 横帳 | 24-1～24-6反綴              |
| 2 | 24 | 3  | 大正貳年夏夫〔 〕（代帳カ）                       | 大正2年         | 字中立会〔 〕               | — | 横帳 | 24-1～24-6反綴、24-3虫損<br>壹大 |
| 2 | 24 | 4  | 大正貳年冬夫代帳                             | 大正2年12月25日   | 字中立会、惣代 浜田            | — | 横帳 | 24-1～24-6反綴              |
| 2 | 24 | 6  | 大正参年夏夫代帳                             | 大正3年8月29日    | 字中立会、浜田               | — | 横帳 | 24-1～24-6反綴              |
| 2 | 24 | 5  | 大正四年夏夫代帳                             | 大正4年8月18日    | 字中立会、高橋               | — | 横帳 | 24-1～24-6反綴              |
| 2 | 2  | 1  | 大正五年夏夫代帳                             | 大正5年旧7月8日    | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 高橋徳次郎 | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 2  | 大正六年夏夫代帳                             | 大正6年旧7月10日   | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 石原忠太郎 | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 3  | 大正七（ㄨㄨ）年度冬夫代帳                        | 大正6年旧12月15日  | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 石原忠太郎 | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 4  | 大正七年度夏夫代帳                            | 大正7年旧8月14日   | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 石原忠太郎 | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 5  | 大正七年冬夫代帳                             | 大正7年旧12月24日  | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 石原忠太郎 | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 7  | 大正八年夏夫代帳                             | 大正8年旧7月8日    | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 石原忠太郎 | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 6  | 大正八年冬夫代帳                             | 大正8年         | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 石原忠太郎 | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 9  | 大正九年夏夫代帳                             | 大正9年         | 字中立会、区長 石原忠太郎         | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |
| 2 | 2  | 8  | 〔夫代帳〕                                | （大正9年カ）      | —                     | — | 横帳 | 2-1～2-9反綴                |



|   |    |    |            |              |             |       |   |    |             |
|---|----|----|------------|--------------|-------------|-------|---|----|-------------|
| 2 | 1  | 1  | 大正拾年度夏夫代帳  | 大正10年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 3  | 大正拾壹年度夏夫代帳 | 大正11年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 5  | 大正拾貳年度夏夫代帳 | 大正12年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 6  | 大正拾参年度冬夫代帳 | 大正12年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 7  | 大正拾参年度冬夫代帳 | 大正13年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 8  | 大正拾四年度夏夫代帳 | 大正14年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 10 | 大正拾五年度夏夫代帳 | 大正15年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 9  | 大正拾五年度冬夫代帳 | 大正15年        | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 2  | 大正拾六年度冬夫代帳 | 大正11年1月13日   | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 1  | 4  | 大正拾壹年度冬夫代帳 | 大正12年1月8日    | 字中立会、区長     | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 1-1～1-10反綴  |
| 2 | 5  | 1  | 昭和貳年度夏夫代帳  | 昭和2年8月5日     | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 5-1～5-6反綴   |
| 2 | 5  | 2  | 昭和参年度冬夫代帳  | 昭和3年1月10日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 5-1～5-6反綴   |
| 2 | 5  | 3  | 昭和参年度夏夫代帳  | 昭和3年8月16日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 5-1～5-6反綴   |
| 2 | 5  | 4  | 昭和参年度冬夫代帳  | 昭和4年1月27日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 5-1～5-6反綴   |
| 2 | 5  | 5  | 昭和四年度夏夫代帳  | 昭和4年8月9日     | 葛尾字中立会、区長   | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 5-1～5-6反綴   |
| 2 | 5  | 6  | 昭和四年度冬夫代帳  | 昭和5年1月24日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 5-1～5-6反綴   |
| 2 | 7  | 1  | 昭和五年度夏夫代帳  | 昭和5年9月1日     | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 2  | 昭和五年度冬夫代帳  | 昭和6年2月10日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 3  | 昭和六年度夏夫代帳  | 昭和6年8月25日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 4  | 昭和六年度冬夫代帳  | 昭和7年2月1日     | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 6  | 昭和七年度夏夫代帳  | 昭和7年8月10日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 5  | 昭和七年度冬夫代帳  | 昭和8年7月18日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 7  | 昭和八年度夏夫代帳  | 昭和8年8月29日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 8  | 昭和八年度冬夫代帳  | 昭和9年2月3日     | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 10 | 昭和九年度夏夫代帳  | 昭和9年8月9日     | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 7  | 9  | 昭和九年度冬夫代帳  | 昭和10年1月25日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 7-1～7-10反綴  |
| 2 | 16 | 1  | 昭和拾年冬夫代帳   | 昭和10年旧12月25日 | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 2  | 昭和十一年度夏夫代帳 | 昭和11年8月14日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 3  | 昭和十一年度冬夫代帳 | 昭和12年1月29日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 4  | 昭和十二年度夏夫代帳 | 昭和12年8月14日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 5  | 昭和十二年度冬夫代帳 | 昭和13年1月20日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 6  | 昭和十三年度夏夫代帳 | 昭和13年8月1日    | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 7  | 昭和十三年度冬夫代帳 | 昭和14年2月21日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 中井光次郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 8  | 昭和十四年度夏夫代帳 | 昭和14年8月22日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 16 | 9  | 昭和十四年度冬夫代帳 | 昭和15年1月31日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 16-1～16-9反綴 |
| 2 | 8  | 1  | 昭和十五年度夏夫代帳 | 昭和15年8月      | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴  |
| 2 | 8  | 2  | 昭和十五年度冬夫代帳 | 昭和16年1月21日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴  |
| 2 | 8  | 3  | 昭和十六年度夏夫代帳 | 昭和16年8月30日   | 大字葛尾字中立会、区長 | 石原忠太郎 | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴  |

|   |    |    |             |             |                       |   |    |              |
|---|----|----|-------------|-------------|-----------------------|---|----|--------------|
| 2 | 8  | 4  | 昭和十六年度冬夫代帳  | 昭和17年2月6日   | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴   |
| 2 | 8  | 5  | 昭和十七年度夏夫代帳  | 昭和17年8月16日  | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴   |
| 2 | 8  | 6  | 昭和十七年度冬夫代帳  | 昭和18年1月31日  | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴   |
| 2 | 8  | 7  | 昭和十八年度夏夫代帖  | 昭和18年8月8日   | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴   |
| 2 | 8  | 8  | 昭和十八年度冬夫代帳  | 昭和19年1月23日  | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴   |
| 2 | 8  | 10 | 昭和十九年度夏夫代帳  | 昭和19年8月20日  | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴   |
| 2 | 8  | 9  | 昭和十九年度冬夫代帳  | 昭和20年2月4日   | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 8-1～8-10反綴   |
| 2 | 17 | 1  | 昭和武拾年度夏夫代帳  | 昭和20年8月18日  | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-20反綴 |
| 2 | 17 | 2  | 昭和武拾年度冬夫代帳  | 昭和21年1月27日  | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-21反綴 |
| 2 | 17 | 3  | 昭和武拾壹年度夏夫代帳 | 昭和21年8月4日   | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-22反綴 |
| 2 | 17 | 4  | 昭和武拾壹年度冬夫代帳 | 昭和22年1月19日  | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-23反綴 |
| 2 | 17 | 5  | 昭和武拾貳年度夏夫代帳 | 昭和22年8月23日  | 大字葛尾字中立会、区長 中井利男      | — | 横帳 | 17-1～17-24反綴 |
| 2 | 17 | 6  | 昭和武拾貳年度冬夫代帳 | 昭和23年2月2日   | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-25反綴 |
| 2 | 17 | 7  | 昭和武拾参年度夏夫代帳 | 昭和23年8月13日  | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-26反綴 |
| 2 | 17 | 8  | 昭和武拾参年度冬夫代帳 | 昭和24年1月25日  | 大字葛尾字中立会、責任者 浜田潤一郎    | — | 横帳 | 17-1～17-27反綴 |
| 2 | 17 | 9  | 昭和武拾四年度夏夫代帳 | 昭和24年8月5日   | 大字葛尾字中立会、責任者 浜田潤一郎    | — | 横帳 | 17-1～17-28反綴 |
| 2 | 17 | 10 | 昭和武拾四年度冬夫代帳 | 昭和25年3月7日   | 大字葛尾字中立会、責任者 浜田潤一郎    | — | 横帳 | 17-1～17-29反綴 |
| 2 | 17 | 11 | 昭和武拾五年度夏夫代帳 | 昭和25年8月24日  | 大字葛尾字中立会、庶務委員 浜田潤一郎   | — | 横帳 | 17-1～17-30反綴 |
| 2 | 17 | 12 | 昭和武拾五年度冬夫代帳 | 昭和26年2月     | 大字葛尾字中立会、庶務委員 浜田潤一郎   | — | 横帳 | 17-1～17-31反綴 |
| 2 | 17 | 13 | 昭和武拾六年度夏夫代帳 | 昭和26年8月23日  | 大字葛尾字中立会、庶務委員 浜田潤一郎   | — | 横帳 | 17-1～17-32反綴 |
| 2 | 17 | 14 | 昭和武拾六年度冬夫代帳 | 昭和27年2月15日  | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-33反綴 |
| 2 | 17 | 15 | 昭和武拾七年度夏夫代帳 | 昭和27年9月13日  | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-34反綴 |
| 2 | 17 | 16 | 昭和武拾七年度冬夫代帳 | 昭和28年2月9日   | 大字葛尾字中立会、区長 浜田潤一郎     | — | 横帳 | 17-1～17-35反綴 |
| 2 | 17 | 17 | 昭和武拾八年夏夫代帳  | 昭和28年9月11日  | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 17-1～17-36反綴 |
| 2 | 17 | 18 | 昭和二十八年度冬夫代帳 | 昭和29年2月14日  | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 17-1～17-37反綴 |
| 2 | 17 | 19 | 昭和武拾九年度夏夫代帖 | 昭和29年8月18日  | 大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎     | — | 横帳 | 17-1～17-38反綴 |
| 2 | 17 | 20 | 昭和武拾九年度冬夫代帖 | 昭和30年2月20日  | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎 | — | 横帳 | 17-1～17-39反綴 |
| 2 | 23 | 1  | 昭和参拾年度夏夫代帖  | 昭和30年8月19日  | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎 | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 2  | 昭和参拾年度冬夫代帖  | 昭和30年12月25日 | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎 | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 3  | 昭和参拾壹年度夏夫代帳 | 昭和31年8月13日  | 波多野村大字葛尾字中立会、区長 中井利男  | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 4  | 昭和参拾貳年度夏夫代帳 | 昭和32年8月29日  | 大字葛尾字中立会、区長 中井利男      | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 5  | 昭和三十二年度冬夫代帳 | 昭和32年12月26日 | 山添村葛尾字中立会、区長 中井利男     | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 6  | 昭和三十三年度夏夫代帳 | 昭和33年9月22日  | 葛尾字中立会、区長 中井利男        | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 7  | 昭和参拾参年度冬夫代帳 | 昭和33年12月20日 | 葛尾字中立会、区長 中井利男        | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 8  | 昭和三十四年度夏夫代帳 | 昭和34年9月20日  | 葛尾字中立会、区長 中井次男        | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 9  | 昭和三十四年度冬夫代帳 | 昭和34年12月25日 | 葛尾字中立会、区長 中井次男        | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 10 | 昭和三十五年度夏夫代帳 | 昭和35年8月6日   | 葛尾字中立会、区長 中井利男        | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |

|   |    |    |             |             |                 |   |    |              |
|---|----|----|-------------|-------------|-----------------|---|----|--------------|
| 2 | 23 | 11 | 昭和参拾五年度冬夫代帳 | 昭和35年12月27日 | 葛尾字中立会、区長 中井利男  | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 12 | 昭和三十六年度夏夫代帳 | 昭和36年8月12日  | 葛尾字中立会、区長 浜田耕作  | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 13 | 昭和三十六年度冬夫代帳 | 昭和36年12月28日 | 葛尾字中立会、区長 浜田耕作  | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 14 | 昭和三十七年度夏夫代帳 | 昭和37年8月5日   | 葛尾字中立会、区長 中井利男  | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 15 | 昭和三十七年度冬夫代帳 | 昭和37年12月23日 | 葛尾字中立会、区長 中井利男  | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 16 | 昭和参拾八年度夏夫代帳 | 昭和38年8月6日   | 葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎 | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 17 | 昭和三十八年度冬夫代帳 | 昭和38年12月23日 | 葛尾字中立会、区長 高橋栄二郎 | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 18 | 昭和参拾九年度夏夫代帳 | 昭和39年8月20日  | 葛尾字中立会、区長 今井美佐男 | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 23 | 19 | 昭和三十九年度冬夫代帳 | 昭和39年12月20日 | 葛尾字中立会、区長 今井美佐男 | — | 横帳 | 23-1～23-19反綴 |
| 2 | 26 | 1  | 昭和四拾年度夏夫代帳  | 昭和40年8月5日   | 葛尾字中立会、区長 中井次男  | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 2  | 昭和四拾年度冬夫代帳  | 昭和40年12月22日 | 葛尾中立会、区長 中井次男   | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 3  | 昭和四十二年度夫代帳  | 昭和42年12月23日 | 葛尾中立会、区長 中井次男   | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 4  | 昭和四十三年度冬夫代帳 | 昭和43年12月18日 | 葛尾中立会、区長 石原利三   | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 5  | 昭和四十四年度冬夫代帳 | 昭和44年12月20日 | 葛尾中立会、区長 中井次男   | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 6  | 昭和四十六年度夏夫代帳 | 昭和46年8月9日   | 葛尾中立会、区長 今井美佐男  | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 7  | 昭和四十六年度冬夫代帳 | 昭和46年12月19日 | 葛尾中立会、区長 今井美佐男  | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 8  | 昭和四十八年度冬代帳  | 昭和48年12月20日 | 葛尾区長 石原利三       | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 9  | 昭和四十九年度夏夫代帳 | 昭和49年8月4日   | 区長 中井次男         | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 10 | 昭和四十九年度冬夫代帳 | 昭和49年12月22日 | 葛尾区長 中井次男       | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 11 | 昭和五十一年度夏夫代帳 | 昭和51年8月1日   | 区長 中井次男         | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 12 | 昭和五十一年度冬夫代帳 | 昭和51年12月19日 | 葛尾区長 中井次男       | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 13 | 昭和五十二年度冬夫代帳 | 昭和52年12月18日 | 葛尾区長 石原利三       | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |
| 2 | 26 | 14 | 昭和五十五年度冬夫帳  | 昭和55年12月21日 | 葛尾区長 石原利三       | — | 横帳 | 26-1～26-14反綴 |

【葛尾村 税金・年金】

|   |    |   |                    |            |                          |   |    |             |
|---|----|---|--------------------|------------|--------------------------|---|----|-------------|
| 2 | 21 | 4 | 諸上納金請取通            | 明治8年1月     | 第二大区六小区戸長葛尾村             | — | 横帳 | 21-1～21-5反綴 |
| 2 | 20 | 8 | 改正租税金割合帳           | 明治8年9月     | —                        | — | 横帳 | 20-1～20-9反綴 |
| 2 | 20 | 7 | 諸上納金請取通            | 明治9年1月     | 第三区六小区戸長役所葛尾村            | — | 横帳 | 20-1～20-9反綴 |
| 2 | 21 | 5 | 子歳租税上納金受取帳         | 明治9年10月24日 | 葛尾村年番 浜田源三郎              | — | 横帳 | 21-1～21-5反綴 |
| 2 | 20 | 6 | 改正租税金取調帳           | 明治9年       | —                        | — | 横帳 | 20-1～20-9反綴 |
| 2 | 21 | 1 | 丑年地租上納金受取帳         | 明治10年8月    | 第吉大区四小区山辺郡葛尾村総代岩屋村 山崎源三郎 | — | 横帳 | 21-1～21-5反綴 |
| 2 | 21 | 2 | 明治八九二ヶ年上納尻算用請取     | 明治10年8月    | —                        | — | 横帳 | 21-1～21-5反綴 |
| 2 | 20 | 9 | 寅歳租税金取立帳           | 明治11年8月    | 山辺郡葛尾郷総代 山崎源三郎役中         | — | 横帳 | 20-1～20-9反綴 |
| 2 | 20 | 3 | 卯年租税金取立帳           | 明治12年8月    | 山辺郡葛尾郷総代 山崎源三郎役中         | — | 横帳 | 20-1～20-9反綴 |
| 2 | 20 | 4 | 辰年租税金取纏帳           | 明治13年8月    | 山辺郡葛尾村総代                 | — | 横帳 | 20-1～20-9反綴 |
| 2 | 21 | 3 | 本年七月ヨリ十二月迄地方税取纏帳   | 明治13年9月    | 葛尾村総代                    | — | 横帳 | 21-1～21-5反綴 |
| 2 | 20 | 5 | 畑新開畝下地年季明キニ付租税金取立帳 | 明治14年5月    | 山辺郡葛尾村                   | — | 横帳 | 20-1～20-9反綴 |

|    |                                                                             |             |   |    |  |
|----|-----------------------------------------------------------------------------|-------------|---|----|--|
| 26 | 戸数割等級等綴(昭和7年度村税特別税戸数割賦課額議定書など、昭和15年度波多野村村民税賦課額議定書、明治22年～昭和15年)              | 明治22年12月10日 | — | 仮綴 |  |
| 7  | (一括、昭和36～50年度国民年金手帳37点、昭和36年度国民年金払込額収カード7点、昭和53～54年度国民年金保険料領収書20点、昭和36～54年) | 昭和36年4月28日  | — | 一括 |  |

【葛尾村 土地・山林・土木・産業】

|   |    |                                               |             |                        |     |              |
|---|----|-----------------------------------------------|-------------|------------------------|-----|--------------|
| 7 | 14 | 土地田畑道敷等綴(田畑屋敷一筆限代面取調帳、一村共有地記簿など)              | 明治6年1月      | —                      | 仮綴  |              |
| 2 | 6  | 地券諸入用割帳                                       | 明治6年10月3日   | 葛尾村                    | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 29 | 地引分入用割帳                                       | 明治7年2月      | 戸長 浜田源三郎、副戸長 石原儀平、村中立合 | 横帳  | 29-1～29-4仮綴  |
| 2 | 6  | 地券諸入費割帳                                       | 明治8年1月      | 年番 浜田源三郎、什長 中井利七、村方中立合 | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 29 | 2 地押反別区数取調下帳                                  | 明治9年9月9日    | 山辺郡葛尾村                 | 横帳  | 29-1～29-4仮綴  |
| 2 | 25 | 4 山反別改正取調帳                                    | 明治9年12月     | 葛尾村年番 浜田源三郎、地主立合       | 横帳  | 25-1～25-5仮綴  |
| 7 | 10 | 山反別取調等に関する綴(明治9年12月山反別取調帳、明治30年11月保安林取調明細表など) | 明治9年12月     | —                      | 仮綴  |              |
| 3 | 3  | 道敷反別川敷反別取調帳                                   | 明治10年3月     | 葛尾村                    | 横半帳 |              |
| 2 | 18 | 11 地券御改正二付畦畔反別及ヒ山地取調二付手数并ニ地券製帳手直し其他諸費トモ控帳     | 明治10年5月     | 寺大区四小区山辺郡葛尾村           | 横帳  | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 18 | 5 収獲反別算帳取認二付総代組頭其余日勤并諸入費共明細控帳                 | 明治10年6月7日   | 寺大区四小区山辺郡葛尾村総代 山崎源三郎   | 横帳  | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 10 | 8 地券御改正二付田畑宅地及地価地租共戸別取調帳                      | 明治10年8月     | 大和国第壹大区四小区山辺郡葛尾村       | 横帳  | 10-1～10-8仮綴  |
| 2 | 10 | 1 田畑宅地反別収獲盛諸入費取立帳                             | 明治10年9月     | 葛尾村惣代岩屋村 山崎源三郎         | 横帳  | 10-1～10-8仮綴  |
| 2 | 10 | 2 田畑地所売渡二付地価書置送り帳                             | 明治10年11月    | —                      | 横帳  | 10-1～10-8仮綴  |
| 2 | 10 | 7 村持地所横(マヅ)作諸事割帳                              | 明治10年12月    | 村中算会組頭 石原勇次郎           | 横帳  | 10-1～10-8仮綴  |
| 2 | 25 | 1 田畑畔岸取調帳                                     | 明治10年12月    | 葛尾村                    | 横帳  | 25-1～25-5仮綴  |
| 2 | 25 | 3 山反別等級取調帳                                    | 明治10年12月    | —                      | 横帳  | 25-1～25-5仮綴  |
| 2 | 18 | 7 耕地反別地役(地券)取調及ヒ清帳筆工料并ニ畦畔反別清帳共入費取集帳           | 明治11年2月27日  | 第一大区四小区山辺郡葛尾村          | 横帳  | 18-1～18-14仮綴 |
| 2 | 25 | 2 畔岸反歩取調日直割帳                                  | 明治11年3月6日   | 葛尾村                    | 横帳  | 25-1～25-5仮綴  |
| 8 | 11 | 字マナイタ山分地并字馬房山出入入費割帳                           | 明治12年旧7月18日 | 寺嶋善治郎宅二而 村中立合          | 横帳  |              |
| 2 | 6  | 1 地券帳調製費并ニ村費トモ割合帳                             | 明治12年       | 葛尾村総代村方立会勘定改           | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 10 | 3 新開畑五ヶ年間試作地調簿                                | 明治13年3月     | 葛尾村                    | 横帳  | 10-1～10-8仮綴  |
| 2 | 10 | 4 新開畑明治八年ヨリ五ヶ年試作地帳                            | 明治13年       | 山辺郡葛尾村控                | 横帳  | 10-1～10-8仮綴  |
| 2 | 6  | 4 地券入費并村割とも                                   | 明治14年1月     | 村方立合                   | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 6  | 5 券状御下二付本府出入用帳                                | 明治14年10月18日 | 村中立合                   | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 6  | 2 地券更正并ニ請書二付大坂出入費割帳                           | 明治14年旧12月2日 | 村中立合                   | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 6  | 3 地券更正二付入費割帳                                  | 明治15年6月18日  | 葛尾村中立合                 | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 6  | 9 山地券入費割帳                                     | 明治15年旧8月2日  | 村中立合                   | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |
| 2 | 6  | 8 山地価并ニ等級帳                                    | 明治16年9月     | 山辺郡葛尾村                 | 横帳  | 6-1～6-11仮綴   |



|   |    |                                                              |             |                                                                                     |              |    |                        |
|---|----|--------------------------------------------------------------|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------|----|------------------------|
| 2 | 6  | 山券証代并二入費割帳                                                   | 明治17年8月28日  | 葛尾村 石原儀平、立合人 中井利七、浜田新三郎                                                             | —            | 横帳 | 6-1～6-11反綴             |
| 7 | 2  | 橋架寄附帳                                                        | 明治19年2月     | 葛尾村                                                                                 | —            | 竖帳 | 2-1～2-3反綴              |
| 7 | 2  | 橋架寄附帳                                                        | 明治19年2月     | 葛尾村                                                                                 | —            | 竖帳 | 2-1～2-3反綴              |
| 2 | 29 | 地押二付買物及出日記                                                   | 明治19年旧8月8日  | 山辺郡葛尾村                                                                              | —            | 横帳 | 29-1～29-4反綴            |
| 2 | 10 | 落地側(測) 量野取帳                                                  | 明治19年9月     | 山辺郡葛尾村                                                                              | —            | 横帳 | 10-1～10-8反綴            |
| 7 | 13 | 地目変換等に関する綴(地目変換野取図、地籍二係ノ諸願綴、地籍二係ノ諸取調綴など)                     | 明治19年10月6日  | —                                                                                   | —            | 反綴 |                        |
| 2 | 10 | 道路落地野取帳                                                      | 明治19年10月20日 | 葛尾村                                                                                 | —            | 横帳 | 10-1～10-8反綴            |
| 7 | 8  | 字限地図                                                         | 明治19年10月    | 大和国山辺郡葛尾村                                                                           | —            | 絵図 | 8-1～8-6封筒にㇿー括          |
| 7 | 8  | 1 〔葛尾字図〕                                                     | (明治カ)       | —                                                                                   | —            | 絵図 | 8-1～8-6封筒にㇿー括          |
| 7 | 8  | 2 〔葛尾字図下書〕                                                   | (明治カ)       | —                                                                                   | —            | 絵図 | 8-1～8-6封筒にㇿー括          |
| 7 | 8  | 3 〔葛尾字図下書、色配置〕                                               | (明治カ)       | —                                                                                   | —            | 絵図 | 8-1～8-6封筒にㇿー括、8-4：3紙1点 |
| 7 | 8  | 4 〔町村絵図雛形、印刷物〕                                               | (明治カ)       | —                                                                                   | —            | 絵図 | 8-1～8-6封筒にㇿー括          |
| 7 | 8  | 5 〔大和国山辺郡葛尾畝田畑・宅地・荒地絵図〕                                      | (明治カ)       | 本村区長 川浪淳吉、地主惣代 中井利七、浜田新三郎、浜田源三郎、ほか6名                                                | —            | 絵図 | 8-1～8-6封筒にㇿー括          |
| 2 | 29 | 明治十九年ヨリ地押口廿年旧十一月五日割帳                                         | 明治19年       | 山辺郡葛尾村                                                                              | —            | 横帳 | 29-1～29-4反綴            |
| 8 | 10 | 字マナイタ山人算用割簿                                                  | 明治22年4月23日  | 共有立会                                                                                | —            | 横帳 | 7～10反綴                 |
| 2 | 25 | 明治二十二年地籍入費割帳 但田入金取帳付属                                        | 明治22年7月17日  | 惣代 石原儀平                                                                             | —            | 横帳 | 25-1～25-5反綴            |
| 2 | 6  | 11 地価盛額二付料金割                                                 | 明治22年12月30日 | 大字葛尾                                                                                | —            | 横帳 | 6-1～6-11反綴             |
|   |    |                                                              |             | 山辺郡新村ノ内旧片平村惣代 北井喜松、同郡同村ノ内旧中ノ庄村惣代 中倉善造、同郡同村ノ内旧広代村惣代 久保藤松、同郡同村ノ内旧葛尾村惣代 石原儀平、中井利七、ほか3名 | 奈良県知事子爵 桧所篤殿 | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 8 資産処分願(新村の一部旧片平村・中ノ庄村・広代村・葛尾村四ヶ村共有の字馬尻財産処分につき)              | (明治22年カ)    | 大和国山辺郡波多野村大字片平 北井喜松、大字中之庄 清水浅吉、大字葛尾 浜田熊次郎、大字広代 神谷新七郎                                | —            | 一紙 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 12 〔通知、取換規定第十条、第十一条変更につき〕                                    | 明治25年10月    | —                                                                                   | —            |    |                        |
| 7 | 3  | 10 明治二十五年度四ヶ字共有地カラ馬尻山印鑑持一戸宛ツキ人名記                             | 明治25年       | 山辺郡波多野村大字葛尾惣代 浜田熊次郎                                                                 | 字馬尻山共有地取締御中  | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 1 明治廿六年度四ヶ大字共有字馬尻山草刈印鑑人名記                                    | 明治26年9月7日   | 大字葛尾惣代 浜田熊次郎                                                                        | 字馬尻山共有地取締御中  | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 2 明治廿七年度四ヶ字共有字馬尻山草刈印鑑人名記                                     | 明治27年9月24日  | 大字葛尾惣代 石原儀平                                                                         | 字馬尻山共有地取締御中  | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 3 明治廿八年度四ヶ字共有字馬尻山草刈印鑑人名記                                     | 明治28年9月21日  | 波多野大字葛尾惣代 石原儀平                                                                      | 馬尻山共有御中      | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 4 明治三拾年度四ヶ字共有字馬尻山株刈印鑑人名記                                     | 明治30年9月1日   | 大字葛尾惣代 浜田定次郎                                                                        | 馬尻山共有山取締御中   | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 5 明治三拾壹年度四ヶ字共有字馬尻山株刈取印鑑人名記                                   | 明治31年10月1日  | 大字葛尾 浜田熊次郎                                                                          | 馬尻山共有山取締御中   | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 6 明治卅貳年度四ヶ大字共有字馬尻山株取印鑑人名記                                    | 明治32年10月7日  | 大字葛尾惣代 浜田熊次郎                                                                        | 馬尻山共有山取締御中   | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
|   |    |                                                              |             | 山辺郡波多野村大字片平惣代 臨本儀三郎、同郡同村大字葛尾 石原駒造、浜田熊治郎、浜田定治郎、同郡同村大字中之庄惣代 松井勇造、ほか4名                 | —            | 竖帳 | 3-1～3-12反綴             |
| 7 | 3  | 7 約定証(大字片平・広代・中之庄・葛尾の馬尻山所有権分断遂行のため、大字片平・中之庄・葛尾は相結合して方針一致につき) | 明治33年10月27日 | —                                                                                   | —            |    |                        |
| 7 | 3  | 11 永久保存 馬尻山に関する一件書類(土地譲渡証書、馬尻山分割法説明書など)                      | 明治35年12月    | 大字葛尾区長                                                                              | —            | 反綴 | 3-1～3-12反綴             |
| 8 | 4  | 橋架之節入費及寄付記帳                                                  | 明治31年旧2月14日 | 波多野村大字葛尾                                                                            | —            | 横帳 | 1～5反綴                  |

|   |    |                                                                              |            |                                      |                  |     |           |
|---|----|------------------------------------------------------------------------------|------------|--------------------------------------|------------------|-----|-----------|
| 3 | 6  | 〔震災、明治28年11月中名賀郡道薦原村大字薦生地内薦道改修につき〕                                           | 明治32年2月1日  | 三重県知事正五位 李家裕二                        | 奈良県山辺郡波多野村 浜田定治郎 | 一紙  |           |
| 8 | 9  | 明治参拾五年拾貳月及卅六年度字馬尻山四ヶ大字共有山地上権分割測量二付キ費用記帳                                      | 明治35年12月   | 大字葛尾                                 | —                | 横帳  | 7～10反綴    |
| 8 | 8  | 明治卅六年□□□尻山林場宛記帳                                                              | 明治36年      | 惣代 石原為藏                              | —                | 横帳  | 7～10反綴    |
| 7 | 12 | 土地登記其他綴（土地分割二付登記申請、宅地等級簿など）                                                  | 明治39年      | —                                    | —                | 反綴  |           |
| 8 | 1  | 本部道路改修二付出役人夫記                                                                | 明治45年4月29日 | 大字葛尾                                 | —                | 横帳  | 1～5反綴     |
| 8 | 3  | 山辺道路人夫出役帳                                                                    | 大正10年4月24日 | 大字葛尾区                                | —                | 横帳  | 1～5反綴     |
| 8 | 2  | 山辺道路改修工事帳                                                                    | 大正14年      | 字中立会、区長 石原忠太郎                        | —                | 横帳  | 1～5反綴     |
| 7 | 2  | 波多野橋改修記録（綴）                                                                  | 昭和23年6月10日 | 波多野村葛尾区長 浜田潤一郎                       | —                | 反綴  | 2-1～2-3反綴 |
| 7 | 16 | 諸経費負担証書綴（昭和31年災害農道災害復旧事業工事台帳、昭和28年度農地、昭和31年度農地収支決算書など、昭和28～47年）              | 昭和28年      | —                                    | —                | 反綴  |           |
| 7 | 18 | 農地災害復旧等級（昭和28年災害・昭和31年災害農地災害復旧事業工事台帳、昭和28年度農地・31年度農道・農地災害に依る出役台帳など、昭和28～33年） | 昭和28年      | —                                    | —                | 反綴  |           |
| 7 | 22 | 道路復旧工事等に関する綴（農地復旧測量図、村道農林道基準及び単独改良工事維持修理費用経費負担に関する内規など、昭和33～37年）             | 昭和33年      | —                                    | —                | 反綴  |           |
| 8 | 7  | 馬尻山片平二号地葛尾領水源林造林決算帳                                                          | 昭和39年6月3日  | 片平区長 幸田長男、葛尾区長 高橋栄次                  | —                | 横帳  | 7～10反綴    |
| 8 | 5  | 波多野橋架設覚帳                                                                     | 昭和41年7月7日  | 責任者 浜田潤一郎                            | —                | 横帳  | 1～5反綴     |
| 3 | 8  | 名阪国道設計図（一括）                                                                  | 昭和41年      | —                                    | —                | 一括  | 16点一括     |
| 7 | 5  | 馬尻山平面図                                                                       | 昭和58年2月    | 山添村葛尾所有、奈良市上三条町工師 山中九一朗、裏打装 名張 吉田表具師 | —                | 絵図  |           |
| 3 | 4  | 〔藪・山・畑反別書上綴〕                                                                 | (近代)       | —                                    | —                | 反綴  |           |
| 3 | 9  | 米国農学士理学士津田次郎君考案 改良攪種器                                                        | (近代)       | —                                    | —                | 攪種器 | 木筒あり      |

# 【葛尾村 教育・文化】

|   |    |                            |            |                              |   |    |             |
|---|----|----------------------------|------------|------------------------------|---|----|-------------|
| 2 | 22 | 3 子三学校入費割                  | 明治9年3月17日  | 葛尾村 浜田源三郎、浜田新三郎、石原佐平、石原勇治郎立会 | — | 横帳 | 22-1～22-3反綴 |
| 2 | 22 | 1 学資金并校費其余諸入費トモ取立帳         | 明治10年12月8日 | 第一大区四小区葛尾村総代岩屋村 山崎源三郎役中      | — | 横帳 | 22-1～22-3反綴 |
| 2 | 22 | 2 学資金上納金并二小学校費総代月給同旅費当春取集帳 | 明治11年1月    | 第一大区四小区山辺郡葛尾村総代 山崎源三郎        | — | 横帳 | 22-1～22-3反綴 |
| 2 | 3  | 3 明治廿年度学費予算金割戻帳            | 明治21年4月27日 | 惣代 石原義平                      | — | 横帳 | 3-1～3-10反綴  |
| 7 | 3  | 9 小学校基本財産桐樹栽培者台帳           | 明治40年8月    | 大字葛尾                         | — | 豎帳 | 3-1～3-12反綴  |
| 7 | 7  | 文化財あるばむ（写真、十一面観音像由来メモあり）   | (昭和)       | 山添村教育委員会                     | — | 反綴 |             |

# 【葛尾村 信仰・宗教】

|   |    |                                  |              |                                               |             |    |  |
|---|----|----------------------------------|--------------|-----------------------------------------------|-------------|----|--|
| 8 | 6  | 神明神社・八王子社造営帳                     | 明治22年旧12月13日 | 波多野村大字葛尾                                      | —           | 横帳 |  |
| 8 | 12 | 当氏神御拜所造営二付キ寄付及入費記帳               | 明治35年旧2月吉日   | 波多野村大字葛尾                                      | —           | 横帳 |  |
| 7 | 6  | 神社財産登録申請書（宮司辞職願、祈禱奉奏加名簿、墓籍簿など反綴） | 明治41年        | 山辺郡波多野村大字葛尾神明神社神職社掌 井岡平治、氏子惣代 浜田定次郎、浜田宇吉、中井鶴松 | 奈良県知事 青木良雄殿 | 反綴 |  |

|   |    |                                                                                                   |             |          |    |       |
|---|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|----------|----|-------|
| 8 | 15 | 氏神々社御造宮木材設計表                                                                                      | 大正4年10月25日  | 波多野村大字葛尾 | 横帳 |       |
| 8 | 19 | 神明神社御造宮並ニ参籠所改築費雜費記帳                                                                               | 昭和3年10月吉日   | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 8 | 20 | 神明神社御造宮並参籠所改築寄附人名帳                                                                                | 昭和3年12月15日  | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 8 | 16 | 神明神社御造宮ニ付用材設計帳                                                                                    | 昭和11年8月吉日   | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 8 | 13 | 神明神社御造宮ニ付収支計算帳                                                                                    | 昭和11年12月20日 | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 8 | 17 | 神明神社御造宮ニ付寄付人名帳                                                                                    | 昭和11年12月20日 | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 8 | 18 | 神明神社御造宮ニ付買物帳                                                                                      | 昭和11年12月吉日  | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 8 | 21 | 神明神社御造宮記録帳                                                                                        | 昭和24年3月12日  | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 8 | 24 | 金輪山観音寺修理覽帳                                                                                        | 昭和27年8月     | 浜田潤一郎    | 横帳 |       |
| 8 | 14 | 神明神社御造宮記録帳                                                                                        | 昭和35年5月5日   | 大字葛尾区    | 横帳 |       |
| 7 | 9  | 〔奉納金貼り紙綴、「社票杏基 京都 浜田三郎殿」金壹千五百円也 春日 久保萬寿翁殿「金壹千二百円也 片平 木口清殿」金壹千円也 葛尾 浜田棟方石工西尾源治殿「金壹千円也 葛尾 岡村駒石殿」など〕 | (近代)        | —        | —  | 19点仮綴 |
| 3 | 10 | 〔弘法大師版木〕                                                                                          | —           | —        | 版木 |       |

【その他】

|   |    |         |      |   |    |                   |
|---|----|---------|------|---|----|-------------------|
| 3 | 11 | 〔焼印札一括〕 | (近代) | — | 木札 | 5点一括              |
| 3 | 12 | 〔海老錠〕   | (近代) | — | 錠前 | 封筒あり、封筒上書「石原忠太郎殿」 |

【参考 浜田家文書 行政】

|   |    |                                                             |            |                  |   |      |         |
|---|----|-------------------------------------------------------------|------------|------------------|---|------|---------|
| 2 | 58 | 〔帳はずれ一括フライル、西鶴山村宗旨御改帳など、明和2～7年〕                             | 明和2年       | —                | — | 帳はずれ |         |
| 2 | 60 | 〔帳はずれ一括フライル、山辺郡菅生村宗門改帳、明和3～4年〕                              | 明和3年       | —                | — | 帳はずれ |         |
| 2 | 40 | 諸願届綴 葛尾村分                                                   | 明治3年5月     | 第三聯合戸長役場         | — | 仮綴   |         |
| 2 | 10 | 諸向届出上申綴込(村会規則につき上申、製茶産額調査表、戸籍表など)                           | 明治4年4月     | 山辺郡葛尾村戸長役場       | — | 仮綴   |         |
| 2 | 14 | 自明治十年一月至明治十三年四月 勸業ニ係ル諸取調綴 葛尾村分(物産取調書、橋梁明細帳など)               | 明治10年1月    | 第四小区事務所          | — | 仮綴   |         |
| 2 | 38 | 自明治十年一月至同十三年四月 宣告書綴(今井勝五郎地券証印税5倍料料など)                       | 明治10年1月    | 第四小区事務所          | — | 仮綴   |         |
| 2 | 44 | 自明治十年一月至同十三年四月 送加籍券綴 葛尾村分                                   | 明治10年1月    | 第四小区事務所          | — | 仮綴   |         |
| 2 | 18 | 諸帳簿受取目録                                                     | 明治10年8月    | 大和国第一大区四小区山辺郡葛尾村 | — | 縦帳   | 17～19仮綴 |
| 2 | 17 | 諸書類引渡目録                                                     | 明治10年      | 大和国第一大区四小区山辺郡葛尾村 | — | 縦帳   | 17～19仮綴 |
| 2 | 24 | 銃炮取調書 葛尾村分(中井利七・浜田源三郎・浜田新三郎分)                               | 明治11年4月    | 第四小区事務所          | — | 縦帳   |         |
| 2 | 19 | 諸書類引渡目録                                                     | 明治13年2月    | 大和国第一大区四小区葛尾村    | — | 縦帳   | 17～19仮綴 |
| 2 | 15 | 自明治十三年五月至同十四年四月 勸業ニ係ル諸取調綴 葛尾村分(道路橋梁取調帳、特有物産取調書など)           | 明治13年5月    | 第三聯合戸長役場         | — | 仮綴   |         |
| 2 | 27 | 自明治十三年五月至同十四年四月 離縁復籍届綴                                      | 明治13年5月    | —                | — | 仮綴   |         |
| 2 | 31 | 従明治十三年五月至同十四年四月 戸籍ニ係ル諸願届綴 葛尾村分                              | 明治13年5月    | 第三聯合戸長役場         | — | 仮綴   |         |
| 2 | 16 | 明治十三年七月ヨリ同十四年三月ニ至ル 諸願届上申書綴込(徴兵適齢人名取調書、樹木伐採御願、明治14年調戸籍惣計表など) | 明治13年7月11日 | 山辺郡葛尾村総代         | — | 仮綴   |         |

|   |    |                                                  |            |                  |                         |    |        |
|---|----|--------------------------------------------------|------------|------------------|-------------------------|----|--------|
| 2 | 42 | 衛生上ニ係ル書類綴                                        | 明治14年5月    | 山辺郡葛尾村戸長役場       | —                       | 仮綴 |        |
| 2 | 41 | 自明治十四年九月至同十〇年〇月 徴兵国民軍各自届綴                        | 明治14年9月    | 山辺郡葛尾村戸長役場       | —                       | 仮綴 | 9点仮綴   |
| 2 | 80 | 宣告書類（マツ）(葛尾村山口豊吉、窃盗罪により重禁国6ヶ月刑)                  | 明治15年9月15日 | 奈良縣罪裁判所検事        | 大和国山辺郡葛尾村戸長役場中          | 堅帳 |        |
| 2 | 32 | 漂流物件名書                                           | 大正6年12月    | 波多野村役場           | —                       | 堅帳 | 上部欠損甚大 |
| 2 | 47 | 〔大正6年度農作物生産量・価格書上・粳米・糯米・稗麦・小麦・菜種など〕              | 大正6年       | —                | —                       | 一紙 | 3紙1点   |
| 2 | 28 | 許可証（火薬類使用につき）                                    | 大正7年3月6日   | 奈良県針ヶ別所警察分署      | 奈良県山辺郡波多野村大字葛尾平民農 石原忠太郎 | 一紙 |        |
| 2 | 50 | 〔通知、統計報告書提出催促につき〕                                | 大正7年3月25日  | 波多野村役場           | 葛尾統計調査委員 石原忠太郎殿         | 一紙 |        |
| 2 | 37 | 小作法草案                                            | 昭和2年4月     | 奈良県農会            | —                       | 一紙 |        |
| 2 | 23 | 認許証（山辺郡豊原村大字岩屋戸主弥市妻山中とめの埋葬につき）                   | 昭和11年3月26日 | 奈良県山辺郡波多野村長 中谷善吉 | —                       | 一紙 |        |
| 2 | 70 | 土地・学校（フナイル、波多野村大字葛尾山林所有調、楽器購入資金収支明細書、青英奨学資金出願など） | 昭和25年      | —                | —                       | 仮綴 | 66点仮綴  |
| 2 | 51 | 〔封筒〕                                             | (近代)       | —                | 葛尾 山中弥市殿                | 封筒 |        |
| 2 | 54 | 〔9月日別金額書上、はがきを利用〕                                | (近代)       | —                | —                       | 一紙 |        |
| 2 | 57 | 〔報告書記布致覽〕                                        | (近代)       | —                | —                       | 一紙 |        |

【参考 浜田家文書 財政】

|   |    |                          |            |                           |   |      |      |
|---|----|--------------------------|------------|---------------------------|---|------|------|
| 2 | 35 | 駅通貯金通帳                   | 明治15年2月26日 | 大和国山辺郡波多野村大字葛尾共同総代人 石原儀平  | — | 堅帳   |      |
| 2 | 49 | 〔明治21年度山辺郡葛尾村収支予算書断簡〕    | 明治21年      | —                         | — | 帳はずれ | 6紙あり |
| 2 | 34 | 郵便貯金通帳                   | (明治か)      | 大和国山辺郡波多野村大字葛尾共同総代人 浜田熊治郎 | — | 堅帳   |      |
| 2 | 36 | 貯金集金簿（高橋栄二郎・浜田潤一郎・山中正明分） | 昭和7年12月    | 波多野村分会葛尾戦友班               | — | 堅帳   |      |

【参考 浜田家文書 財政 夫代帳】

|   |   |                |            |                                  |   |    |       |
|---|---|----------------|------------|----------------------------------|---|----|-------|
| 2 | 1 | 午冬夫代割帳         | 明治3年11月24日 | 浜田源三郎、石原儀兵衛、浜田弥市郎、村中立合           | — | 横帳 | 1～4仮綴 |
| 2 | 2 | 〔夫代帳〕          | (明治3年か)    | —                                | — | 横帳 | 1～4仮綴 |
| 2 | 3 | 夫代帳            | 明治3年11月    | —                                | — | 横帳 | 1～4仮綴 |
| 2 | 4 | 村夫井猪（諸）取替書出し覚帳 | 明治3年11月    | 村中立合、庄屋 浜田源三郎、年寄 石原儀兵衛、百姓代 浜田弥市郎 | — | 横帳 | 1～4仮綴 |
| 2 | 5 | 午冬夫代割帳         | 明治3年11月23日 | 浜田源三郎、石原儀兵衛、浜田弥市郎、村中立合           | — | 横帳 |       |
| 2 | 6 | 未冬夫代割帳         | 明治4年11月26日 | —                                | — | 横帳 |       |
| 2 | 7 | 未冬村夫付出帳        | 明治4年11月26日 | —                                | — | 横帳 | 7～8仮綴 |
| 2 | 8 | 取残高            | (明治4年か)    | —                                | — | 横帳 | 7～8仮綴 |
| 2 | 9 | 申七月夫代割帳        | 明治5年7月7日   | 戸長 浜田源三郎                         | — | 横帳 |       |





|   |    |                                                            |            |             |   |   |      |       |
|---|----|------------------------------------------------------------|------------|-------------|---|---|------|-------|
| 2 | 63 | 文化財関係(クスオの浜)(フナイル、葛尾のハマのうつりかわり、東豊小学校6年浜田裕三新聞記事など、昭和50～55年) | 昭和50年8月    | —           | — | — | 仮綴   | 19点仮綴 |
| 2 | 66 | 山辺地区医史資料(天理医史編纂のための資料)(フナイル、医師会誌資料、豊原村選病院についてなど)           | 昭和55年      | —           | — | — | 仮綴   | 26点仮綴 |
| 2 | 67 | (フナイル、帝塚山短大松本明子・西和子「山添村における通過儀礼について」などレポート・手紙一括)           | 昭和57年10月5日 | —           | — | — | 仮綴   | 3点仮綴  |
| 2 | 69 | 広瀬校史                                                       | 昭和59年3月20日 | 広瀬小学校史編纂委員会 | — | — | 刊本   |       |
| 2 | 68 | 天理医史                                                       | 昭和59年4月1日  | 天理地区医師会     | — | — | 刊本   |       |
| 2 | 62 | 文化財関係(フナイル、松田真一『図版解説奈良県山添村大山遺跡の発掘調査』など論文・新聞記事切り抜き)         | (昭和)       | —           | — | — | 仮綴   |       |
| 2 | 78 | 文化委村内視察(アルバム)                                              | (昭和)       | —           | — | — | アルバム |       |

【参考 浜田家文書 信仰・宗教】

|   |    |                                                                 |          |               |    |        |     |           |
|---|----|-----------------------------------------------------------------|----------|---------------|----|--------|-----|-----------|
| 2 | 29 | 村宮拝殿并帳面日出扣                                                      | 明治11年旧9月 | —             | —  | —      | 横帳  |           |
| 2 | 45 | 大正八年度神宮大麻及暦配分表                                                  | 大正8年     | —             | —  | —      | 一紙  | ガリ版刷      |
| 2 | 65 | 宗教法人観音寺一件在中、東寺との関係手続き書類(一括、総代同意書、規則新旧対照表、宗教法人規則変更認証申請書など)       | 昭和47年3月  | —             | —  | —      | 一括  | 封筒にて19点一括 |
| 2 | 72 | 近畿中央部の山の神まつりについて(『駒沢大学大学院地理学研究』第7号抜刷)                           | 1977年    | 井村道弘          | 謹呈 | 浜田潤一郎様 | 抜刷  |           |
| 2 | 73 | 近畿中央部における民俗行事「フナイル迎え」について(『駒沢大学大学院地理学研究』第8号抜刷)                  | 1978年    | 井村道弘          | 謹呈 | 浜田潤一郎様 | 抜刷  |           |
| 2 | 74 | 奈良県山辺郡山添村葛尾の村落組織と信仰(文化史専攻2年1組3番阿川美穂「山村における正月・盆行事—山添村葛尾について—」仮綴) | (昭和)     | 二年三組148番 山下真紀 | —  | —      | 仮綴  |           |
| 2 | 75 | (観音寺保存庫建設関係書類一括フナイル、観音寺保存庫慶讃式収支決算書、観音寺保存庫慶讃法要次第など)              | (昭和)     | —             | —  | —      | 仮綴  | 26点仮綴     |
| 2 | 76 | 観音寺コピー在中(一括、金輪山饅海院観音寺真言宗東寺派コピー、観音寺保存庫建設決算書コピー)                  | (昭和)     | —             | —  | —      | 一括  | 封筒にて44点一括 |
| 2 | 79 | 金輪山饅海院観音律寺縁起 附 浜田家記録                                            | (昭和)     | 勝井純           | —  | —      | ノート |           |

山添村文化財調査報告第7集  
山辺郡山添村大字葛尾  
古文書調査報告書  
観音寺文書目録・解題  
附 浜田家文書目録（抄録）

編集・発行 奈良県山添村教育委員会  
奈良大学文学部史学科  
〒630-2344  
奈良県山辺郡山添村大字大西151  
TEL 0743-85-0049  
FAX 0743-85-0219  
発行年月日 令和8年（2026）6月30日  
印刷 共同精版印刷株式会社

